

1. 市町村別概要



所在地 〒030-8555
青森市中央1-22-5
電 話 (017) 734-1111
F a x (017) 734-6865

首 長
にし ひでき
西 秀記 (61歳)
第1期 任期 令和9. 6. 3

副市長	赤坂 寛 横山 英大	議 長	奈良岡 隆
議 員	現議員数 (9) 32	条例定数 [32] 32	任 期 令和 8. 11. 25

木	あもりとどまつ	花	はまなすの花	鳥	ふくろう
姉妹都市提携					
＜フジシティ提携＞ 函館市・北海道(平13.13.13) ＜友好交流提携＞ ケナケメート市・ハンガリー(平6.8.4) 平澤市・大韓民国(平7.8.26) 那久島町・鹿児島県(平12.8.5) 大連市・中華人民共和国(平16.12.24) 中野区・東京都(平26.4.9) 新竹市・台湾(平26.10.17)					
沿革					
(旧青森市) 明31.4.1町制施行 明14.6.1編入 涌川町 昭26.4.1編入 湾内村 昭29.5.3編入 大野村 昭30.1.1編入 館内町 横内村 東房村 高田村 昭30.1.15編入 浪館村 荒川村 昭30.5.1編入 新地村 荒川村 原別村 昭31.9.1編入 後南村 昭37.10.1編入 野内村 (旧浪岡町) 昭15.6.1町制施行 昭29.12.15合併 浪岡町 大砂村 野沢村 女鹿沢村 五郷村 昭31.9.30編入 七和村大字下石川 平17.4.1合併 青森市 浪岡町 平18.10.1中核市移行					
地域指定					
② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿					

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	299,520	119,413
27. 10. 1 (国調)	287,648	118,234
R2. 10. 1 (国調)	275,192	118,483
R7. 4. 1 (住基)	261,227	135,278

【産業構造】(R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3,432	2.8
第2次産業	17,964	14.5
第3次産業	102,517	82.7
計 (分類不能分含む)	127,394	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(R2国調)

人口密度	333.7人/km ²
人口伸率	△4.3%
0～14歳人口割合	10.7%
65歳以上人口割合	32.2%

【行政区画面積】(R7.1.1現在)

824.61 km ²

【職員数】(R6.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	1,432
一 般 行 政 部 門	1,192
特 別 行 政 部 門	240
公 営 企 業 等 会 計 計	1,008
合 計	2,440

【一般行政職平均給料月額等】(R6.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3,187
〃 平 均 年 齢 (歳)	42.7
〃 平均経験年数 (年)	20.9

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	130,432	100.0	143,081	100.0
地 方 税	35,069	26.9	34,458	24.1
地 方 交 付 税	29,021	22.3	30,179	21.0
国・県支出金	39,940	30.6	48,847	34.1
地方債（臨財債除く）	5,110	3.9	7,111	5.0
臨時財政対策債	0	0.0	1,384	1.0
繰 入 金	3,889	3.0	3,656	2.6
そ の 他	17,403	13.3	17,446	12.2
歳 出 計	130,432	100.0	136,641	100.0
義 務 的 経 費 計	70,298	53.9	73,781	54.0
人 件 費	14,608	11.2	13,100	9.6
扶 助 費	43,509	33.4	48,052	35.2
公 債 費	12,181	9.3	12,629	9.2
投 資 的 経 費 計	8,175	6.3	13,993	10.2
普通建設事業費	8,175	6.3	13,966	10.2
そ の 他 経 費 計	51,959	39.8	48,867	35.8
物 件 費	17,969	13.8	15,277	11.2
補 助 費 等	16,395	12.6	16,484	12.1
繰 出 金	12,207	9.4	11,795	8.6
そ の 他	5,388	4.0	5,311	3.9

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	68,982
財政力指数	0.550
経常収支比率	92.1
基金現在高	10,167
財政調整基金	5,351
減債基金	581
対標準財政規模*	8.6%
その他特定目的基金	4,235
地方債現在高（臨財債含む）	119,806
地方債現在高（臨財債除く）	72,953

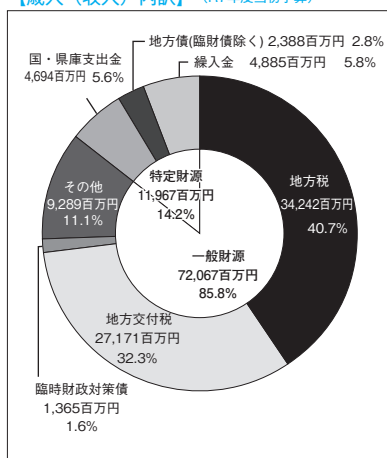
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

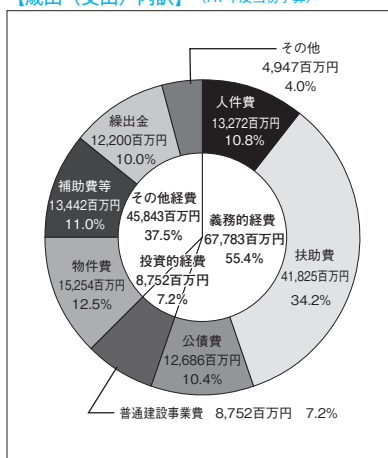
実質赤字比率	- (11.25)
連結実質赤字比率	- (16.25)
実質公債費比率	11.3 (25.0)
将来負担比率	79.7 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	青森市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.55	0.76	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	92.1 %	93.0 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	11.3 %	5.2 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	79.7 %	17.1 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレース指数）	96.3	99.2	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	5.40 人	6.52 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	120,120 円	128,128 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	34,458	12,460	2,545	15,005	4,449	8,251	3,435	16,135	3,318
(構成比)	(100.0)	(36.1)	(7.4)	(43.5)	(12.9)	(23.9)	(10.0)	(46.8)	(9.7)
徴収率	95.8	96.0	98.8	96.5	94.6	94.6	94.6	94.6	98.8

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	11,385	11,874	▲ 489	2,518	3.7
自動車運送事業会計	2,058	2,260	▲ 202	243	6.9
水道事業会計	5,723	5,239	484	12	—
青森市下水道事業会計	8,662	7,291	1,371	2,699	—
青森市農業集落排水事業会計	360	301	58	188	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
卸売市場事業特別会計	793	781	12	260	—
宅地造成事業特別会計	94	94	0	—	—
駐車場事業特別会計	246	229	17	147	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

道 路 改 良 率	37.5
道 路 舗 装 率	68.0
都市公園等（人口1人当たり面積）	19.6
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	90.0

(カ所)

児童福祉・教育	保 育 所	50	文化	体 育 館	6
	幼 稚 園	24		プ ー ル	6
	こども園	49		陸上競技場	1
	小 学 校	42		野 球 場	5
	中 学 校	19	医療	病 院	19
文化	市民会館等	4		病 床 数	4,234
	公 民 館	42		診 療 所	339
	図 書 館	1	※文化施設は市町村立分のみ		

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
青森市しごと創造戦略推進事業	青森市しごと創造戦略の推進にあたり、「あおり未来共創ラボ」を設置し、産学金官が連携して取り組むプロジェクトの事業化を研究する。	26
スポーツ施設機能整備事業	ダイシンベースボールスタジアム（青森市宮野球場）の改修工事のほか、盛運輸サンドーム（青森市屋内グラウンド）の整備検討を実施する。	1,247
除排雪対策事業ほか	効果的・効率的な除排雪作業の実施、除排雪の課題等を整理する検討会議の開催、市民サービス向上のため電話対応の外部委託化を実施する。	3,204
デマンド型交通運行事業	西部地区の一部と浪岡地区において、高齢者などが利用しやすい公共交通サービスの提供に向けたAIを活用したデマンド型交通を実施する。	46
放課後児童対策事業	放課後児童会を利用する児童の入退室管理の効率化、保護者との連絡のリアルタイム化による安全確保及び利便性を図るため、ICT化を実施する。	124

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
まちなか空き店舗等再生・活用モデル事業	近接する複数の空き店舗等に借上・リノベーション手法を交え、親和性の高い店舗などを誘導・集約させていく民間事業者等を支援する。	12,408
みなとまち・あおり誕生400年推進事業	令和7年の「青森開港400年」、令和8年の「青森まちづくり400年」を迎えるにあたり官民が一体となった記念イベント等を実施する。	68,501
棟方志功没後50年記念展開催事業ほか	市民に対する省エネ家電や太陽光発電設備等の導入補助事業のほか、市民・事業者・市の省エネ促進・再エネ導入に向けた普及啓発等を実施する。	14,320
地球温暖化対策実行計画推進事業	青森市営バス発足100周年を記念して、デザイナー「にしだあつこ」氏による市営バスのマスコットキャラクターの制作や記念セレモニーを開催する。	55,169
市営バス100周年記念事業		6,934

【祭・行事】

あおり桜マラソン（4月中旬）、青森春まつり（4月中旬～4月下旬）、AOMORI春フェスティバル（4月下旬又は5月上旬）、青森ねぶた祭（8月2日～7日）、青森花火大会（8月7日）、浪岡北畠まつり（8月中旬、9月上旬）、青森市産りんご大市（11月下旬）、リンクステーションヒルズ雲谷スキーの日（1月上旬）、あおり冬のワンダーランド（12月中旬～2月中旬）、リンクステーションヒルズ雲谷ウィンターフェスティバル（3月上旬）
--

【主な施設】

ねぶたの家ワ・ラッセ、浪岡交流センター「あびねす」、リンクステーションヒルズ雲谷、中世の館、八甲田山雪中行軍遭難資料館、道の駅（「浅虫温泉」ユーサ浅虫、「なみおか」アップルヒル）、縄文の学び舎・小牧野館、あおり北のまほろば歴史館、森林博物館、健康の森花岡プラザ、青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	八甲田連峰、酸ヶ湯温泉、浅虫温泉
旧 跡	三内丸山遺跡、小牧野遺跡、浪岡城跡、高屋敷館遺跡
著 名 人	棟方志功（版画家）、淡谷のり子（歌手）、石館守三（業学）、三浦雄一郎（プロスキーヤー）、鳴戸俊英（元横綱「隆の里」）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ホタテ（旬：6月～8月）、あおりカシス（旬：7月）、バスアラコーン（旬：8月）、りんご（旬：9月～11月）、ナマコ（旬：11月～1月）、八甲田牛
伝 統 工 芸 品	津軽塗、ガラス工芸品、こざん刺し
そ の 他	海産物加工品、銘酒（田酒・喜久泉）



所在地 〒036-8551
弘前市大字上白銀町1-1
電 話 (0172) 35-1111
F a x (0172) 35-7956

首 長
さくらだ ひろし
櫻 田 宏 (65歳)
第2期 任期 令和8. 4. 15

第2期 任期 令和8. 4. 15

副市長 田中 泰宏

議長

尾崎 寿一

議
員

現議員数
(4)
27

条例定数	
[28]	
28	

任期
令和
9 4 30

[illegible]

地域別

地域指定	通	振	豊	都	特
------	---	---	---	---	---

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帶)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	183,473	70,142
27. 10. 1 (国調)	177,411	71,152
R2. 10. 1 (国調)	168,466	71,022
R7. 4. 1 (住基)	157,987	80,009

【産業構造】(R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	10,917	13.8
第2次産業	12,995	16.5
第3次産業	54,926	69.7
計（分類不能分含む）	82,826	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	321.4 人/km ²
人口伸率	△ 5.0 %
0～14歳人口割合	10.5 %
65歳以上人口割合	32.4 %

【行政区域面積】 (R7.1.1現在)

	524.20	km ²
--	--------	-----------------

【職員数】 (R6.4.1現在)

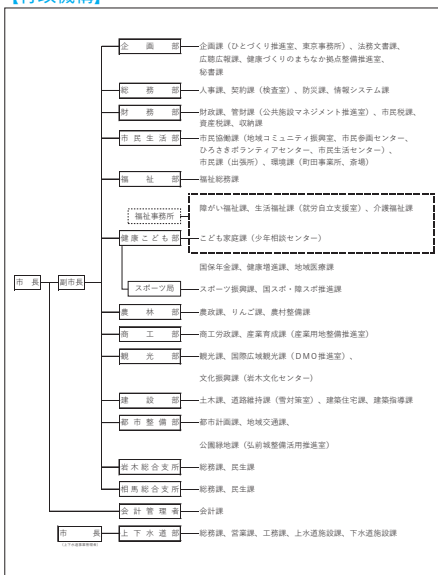
(人)

普 通 會 計 計	1,081
一 般 行 政 部 門	939
特 別 行 政 部 門	142
公 營 企 業 等 會 計 計	167
合 計	1,248

【一般行政職平均給料月額等】(R6.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	2,993
〃 平均年齢(歳)	41.0
〃 平均経験年数(年)	19.5

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	88,370	100.0	88,189	100.0
地 方 税	20,512	23.2	20,107	22.8
地 方 交 付 税	19,840	22.5	21,094	23.9
国・県支出金	24,251	27.4	28,072	31.8
地方債（臨財債除く）	8,774	9.9	3,995	4.5
臨時財政対策債	0	0.0	300	0.4
繰 入 金	2,859	3.2	1,910	2.2
そ の 他	12,134	13.8	12,711	14.4
歳 出 計	88,370	100.0	86,880	100.0
義 務 的 経 費 計	43,486	49.1	45,551	52.4
人 件 費	10,286	11.6	9,228	10.6
扶 助 費	25,051	28.3	27,689	31.9
公 債 費	8,149	9.2	8,634	9.9
投 資 的 経 費 計	11,893	13.5	7,569	8.7
普通建設事業費	11,891	13.5	7,147	8.2
そ の 他 経 費 計	32,991	37.4	33,760	38.9
物 件 費	13,783	15.6	11,705	13.5
補 助 費 等	8,834	10.0	9,758	11.2
繰 出 金	7,219	8.2	7,315	8.4
そ の 他	3,155	3.6	4,982	5.8

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	42,967
財政力指数	0.483
経常収支比率	94.2
基金現在高	10,459
財政調整基金	2,930
減債基金	1,150
対標準財政規模*	9.5%
その他特定目的基金	6,379
地方債現在高（臨財債含む）	75,549
地方債現在高（臨財債除く）	50,674

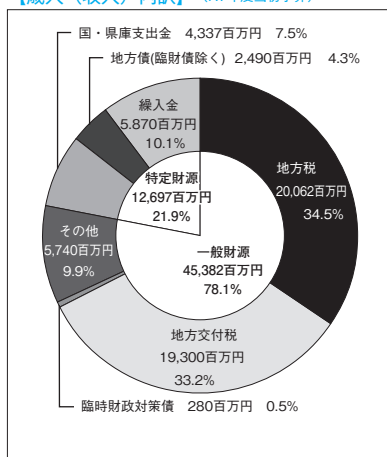
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

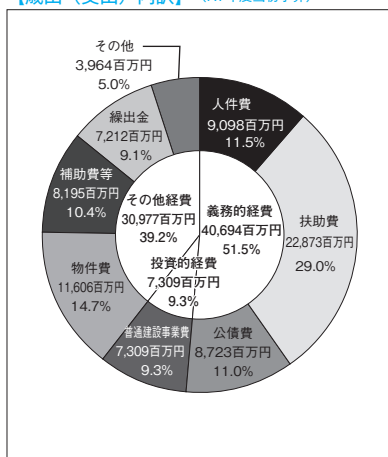
実質赤字比率	- (11.39)
連結実質赤字比率	- (16.39)
実質公債費比率	6.9 (25.0)
将来負担比率	43.0 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	弘前市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.48	0.54	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	94.2%	93.1%	91.5%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	6.9%	6.9%	9.7%
将来負担の状況（将来負担比率）	43.0%	0.0%	43.9%
給与水準（ラスパイレ指数）	94.2	97.2	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	6.59人	7.19人	7.45人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	135,433円	169,880円	159,076円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	20,107	7,289	1,001	8,290	2,697	4,776	1,418	8,891	2,926
(構成比)	(100.0)	(36.2)	(5.0)	(41.2)	(13.4)	(23.8)	(7.0)	(44.2)	(14.6)
徴収率	96.3	97.1	98.7	97.3	95.2	95.2	95.2	95.2	96.6

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	3,790	3,483	307	259	—
病院事業会計	13	13	0	102	—
下水道事業会計	5,248	5,104	145	1,750	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

道 路 改 良 率	72.6
道 路 舗 装 率	72.7
都市公園等（人口1人当たり面積）	13.8
上 水 道 等 普 及 率	99.1
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	101.4

(カ所)

児童福祉・教育	保 育 所	34	文化	体 育 館	11
	幼 稚 園	10		プ ー ル	4
	こども園	34		陸上競技場	1
	小 学 校	32		野 球 場	4
	中 学 校	16	医療	病 院	14
文化	市民会館等	4		病 床 数	3,160
	公 民 館	15		診 療 所	248
	図 書 館	4	※文化施設は市町村立分のみ		

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
健康づくりのまちなか拠点整備事業	旧市立病院及び旧第一大成小学校跡地を「健康づくりのまちなか拠点」として整備し「健康寿命の延伸」に取り組む	5,127
交通広場再整備事業	市民がさらに利用しやすく、より楽しめる施設とすることを目指し、城北公園交通広場の再整備を実施	17
農福学連携＋（プラス）促進事業	農業者等が農作業等を障がい福祉事務所に委託又は障がい者等を雇用する際の経費の一部を補助するほか、農作業体験等を実施	2
ゼロカーボンシティ推進事業	2050年までにカーボンニュートラルの達成に向けて、事業者、各種団体と連携し、脱炭素施策を推進	3
小・中学校等複合施設整備事業	第二中学校等複合施設、桔梗野小学校の改築と松原小学校の長寿命化改修を進め、学習環境を整備	147

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
行政DX推進事業	持続可能な発展のため、市民サービスの維持・向上に注力し、行政のDX化に取り組むことで、業務の効率化と生産性の向上を推進	35,139
あと70g野菜を食べよう推進事業	野菜をきっかけに、すべての世代の健康増進や健康意識の向上を図るため、野菜摂取量拡大に向けた健康講座等を実施	2,968
りんご樹栽培150周年記念「ありがとう弘前りんご-NEXT100」事業	青森県にりんごの苗木が植栽されてから150周年を迎えるにあたり、当市が「りんごの街」であることを市内外に情報発信する	5,280
弘前版PFS／SIBモデル事業	広く市民の健康寿命の延伸を図るため、QOL検診や健康プログラムを提供する取組をSIBの導入を見据えたPFS事業として試行	43,211
あの頃ひろさき記念事業～昭和改元100年～	昭和改元から100年を迎える令和7年の節目に、昭和が色濃く残る本市において昭和を連想させる装飾やコンテストなどを実施	3,136

【祭・行事】

弘前さくらまつり（4月中旬～5月上旬）、りんご花まつり（5月4日～6日）、古都ひろさき花火の集い（6月下旬）、弘前ねぶたまつり（8月1日～7日）、お山参詣（旧暦7月末日～8月1日）、カルチュアロード（9月中旬）、りんご収穫祭（11月上旬）、弘前・白神アップルマラソン（10月上旬）、弘前城菊と紅葉まつり（10月下旬～11月上旬）、弘前城雪燈籠まつり（2月上旬～中旬）、沢田ろうそくまつり（旧暦1月15日）、岩木山ウィンターフェスティバル（3月上旬）
--

【主な施設】

弘前公園、藤田記念庭園、弘前れんが倉庫美術館、高岡の森弘前藩歴史館、旧第五十九銀行本店本館、旧弘前借行社、弘前市運動公園（はるか夢球場）、青森県武道館、弘前市りんご公園、弘前市立観光館、岩木山総合公園、星と森のロマンピア
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	弘前城跡（弘前公園）、岩木山神社、長勝寺と禪林33ヶ寺、最勝院五重塔、弘前市仲町重要伝統的建造物群保存地区、瑞楽園、高照神社
旧 跡	堀越城跡、大森勝山遺跡
著 名 人	花田勝治（元横綱初代若乃花）、弥富啓之助（元人事院総裁）、陸羯南（政論記者）、奈良岡正夫、工藤甲人、佐野ぬい、奈良美智（画家）、石坂洋次郎（作家）、齋藤春香（ソフトボール選手）、川口淳一郎（宇宙工学者、工学博士）、藤野道格（航空機設計者）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご（産出額全国第1位、旬の時期・秋）、米、嶺きみ
伝 統 工 芸 品	津軽塗、ブナコ、ござん刺し、津軽打刀物、津軽焼、下川原焼土人形、あけび蔓細工、津軽竹籠、弘前こけし・木地玩具、津軽風、錦石、津軽桐下駄、太鼓、金魚ねぶた、津軽傳統組子
そ の 他	シードル



はちのへし
八戸市

市町村電算コード 022039

【キャッチフレーズ】 ひと・産業・文化が輝く北の創造都市

H P ア ド レ ス <https://www.city.hachinohe.aomori.jp/>

	所在地 〒031-8686 八戸市内丸1-1-1 電 話 (0178) 43-2111 F a x (0178) 45-2077		木 イチイ	花 菊	鳥 ウミネコ
	首 長 くまがい ゆういち 熊谷 雄一 (63歳) 第1期 任期 令和7. 11. 16		姉妹都市提携 フェデラルウェイ市・アメリカ・平5. 8. 1		さかな イカ
	副市長 佐々木 郁夫 石田 慎一郎		沿革 昭4. 5. 1 市制施行 昭17. 4. 1 編入 下長苗代村 昭29. 12. 1 編入 是川村 昭30. 4. 1 編入 館村 上長苗代村 市川村 昭30. 10. 20 編入 豊崎村 昭33. 9. 10 編入 大館村 平17. 3. 31 編入 南郷村 平29. 1. 1 中核市移行		
	議員 現議員数 (7) 28	条例定数 [28] 28	任 期 令和 9. 5. 1	地域指定	過(特定) 辺 農 郡

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	237, 615	91, 917
27. 10. 1 (国調)	231, 257	93, 750
R2. 10. 1 (国調)	223, 415	95, 671
R7. 4. 1 (住基)	213, 735	110, 010

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3, 182	3. 1
第2次産業	23, 408	22. 4
第3次産業	77, 724	74. 5
計 (分類不能分含む)	106, 198	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	731. 2 人/km ²
人口伸率	△ 3. 4 %
0～14歳人口割合	11. 6 %
65歳以上人口割合	31. 3 %

【行政機構】

【行政区域面積】 (R7. 1. 1現在)

305. 56 km ²

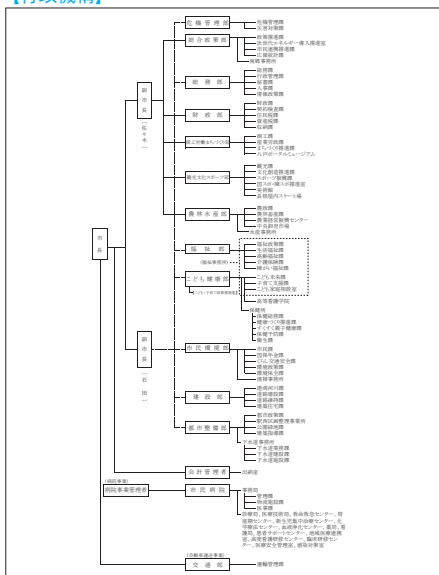
【職員数】 (R6. 4. 1現在)

(人)

普 通 会 計 計	1, 182
一 般 行 政 部 門	1, 057
特 別 行 政 部 門	125
公 営 企 業 等 会 計 計	1, 321
合 計	2, 503

【一般行政職平均給料月額等】 (R6. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 094
〃 平 均 年 齢 (歳)	40. 3
〃 平均経験年数 (年)	18. 7



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	101,592	100.0	112,552	100.0
地 方 税	31,000	30.5	30,685	27.3
地 方 交 付 税	19,490	19.2	19,336	17.3
国・県支出金	29,412	29.0	35,039	31.1
地方債（臨財債除く）	5,879	5.8	6,231	5.5
臨時財政対策債	0	0.0	1,291	1.1
繰 入 金	3,321	3.3	2,630	2.3
そ の 他	12,490	12.2	17,340	15.4
歳 出 計	101,592	100.0	108,767	100.0
義 務 的 経 費 計	52,048	51.2	53,881	49.6
人 件 費	11,710	11.5	10,371	9.6
扶 助 費	30,267	29.8	33,683	31.0
公 債 費	10,071	9.9	9,827	9.0
投 資 的 経 費 計	9,419	9.3	11,779	10.8
普 通 建 設 事 業 費	9,419	9.3	11,779	10.8
そ の 他 経 費 計	40,125	39.5	43,107	39.6
物 件 費	16,036	15.8	14,104	13.0
補 助 費 等	12,897	12.7	14,595	13.4
繰 出 金	9,123	9.0	9,054	8.3
そ の 他	2,069	2.0	5,354	4.9

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	54,522
財政力指数	0.635
経常収支比率	91.5
基金現在高	16,632
財政調整基金	3,402
減債基金	3,561
対標準財政規模*	12.8%
その他特定目的基金	9,669
地方債現在高（臨財債含む）	120,217
地方債現在高（臨財債除く）	78,589

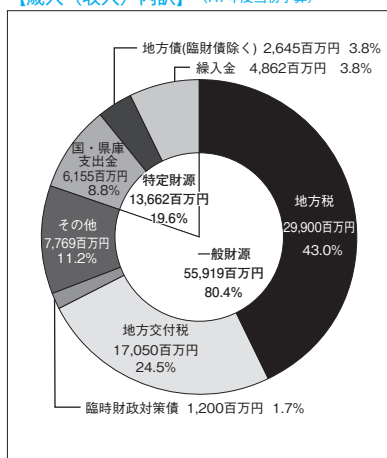
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

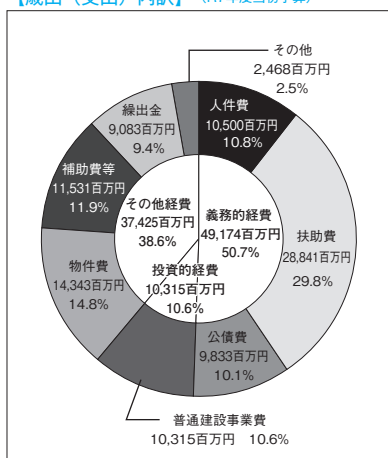
実質赤字比率	- (11.25)
連結実質赤字比率	- (16.25)
実質公債費比率	9.2 (25.0)
将来負担比率	91.1 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	八戸市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.64	0.76	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	91.5 %	93.0 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	9.2 %	5.2 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	91.1 %	17.1 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレス指数）	97.5	99.2	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	5.48 人	6.52 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	119,289 円	128,128 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	30,685	10,689	1,922	12,611	4,651	6,624	4,056	15,331	2,743
(構成比)	(100.0)	(34.8)	(6.3)	(41.1)	(15.2)	(21.6)	(13.2)	(50.0)	(8.9)
徴収率	97.6	97.4	99.3	97.7	97.1	97.3	97.2	97.2	98.9

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
自動車運送事業会計	1,597	1,750	△ 153	527	—
市民病院事業会計	24,167	23,993	174	2,339	—
八戸市下水道事業会計	6,970	6,776	194	2,899	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
地方卸売市場八戸市魚市場特別会計	295	261	33	202	—
中央卸売市場特別会計	257	249	8	1	—
産業団地造成事業特別会計	2,241	2,241	0	5	—
駐車場特別会計	185	172	13	70	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

道 路 改 良 率	70.3
道 路 舗 装 率	78.2
都市公園等（人口1人当たり面積）	12.2
上 水 道 等 普 及 率	99.8
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	84.5

(カ所)

児童福祉・教育	保 育 所	16	文化	体 育 館	8
	幼 稚 園	16		プ ー ル	8
	こども園	68		陸上競技場	2
	小 学 校	41		野 球 場	3
	中 学 校	24	医療	病 院	21
文化	市民会館等	2		病 床 数	3,879
	公 民 館	28		診 療 所	262
	図 書 館	3	※文化施設は市町村立分のみ		

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
八戸若者力形成インターンシップ事業	学生を対象とした長期課題解決型のインターンシップを実施し、若者の地元企業を知る機会の創出及び企業の採用活動の強化を図る。	6
サンフェスHACHINOHE2025開催支援事業	八戸市内企業の魅力、底力を紹介し共有するためのイベントを開催し、若者の地元定着及び地域内消費の促進を図る。	6
次世代エネルギー導入推進事業	地域経済の成長とカーボンニュートラルが両立している将来ビジョンを策定し、その実現に向けて次世代エネルギーへの転換等を促進する。	4
児童科学館改修事業	児童科学館における展示室等の改修設計を行う。	22
電子図書館導入事業	利用者の利便性向上や図書館運営の効率化のため、電子図書館サービスを導入し、電子書籍を購入する。	1.7

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
ポケモン×工芸展「美とわざの大発見」	世界的に人気を集めるポケモンをテーマに、日本を代表する工芸作家たちがその美意識とわざによって表現した展覧会を開催する。	24,000
水産業振興事業(八戸水産アカデミー運営事業)	水産業に対する知識の向上と今後の水産業のあり方について幅広く議論することを目的とした講演会を開催する。	910
「ハマル、ハチノヘ。」観光振興プラン事業	地域の事業者が稼ぐことのできる観光を目指し、持続可能な観光を確立するとともに、観光振興による市民の幸福度向上を図る。	1,171
超帰省応援事業	友人や同僚を連れて帰省し、一緒に地元を楽しむ「超帰省」を促進・応援することで八戸市の周知及び新たな関係人口の創出を図る。	1,631
八戸フェア in 羽田空港開催事業	食・体験を通して八戸の持つ魅力を発信するプロモーションを展開する。	3,000

【祭・行事】

燕鷗まつり（4月下旬）、種差海岸観光まつり（7月中旬）、南郷サマージャズフェスティバル（7月下旬）、八戸三社大祭（7月31日（前夜祭）～8月4日（後夜祭））、はちのへ菊まつり（10月下旬～11月下旬）、八戸えんぶり（2月17日～20日）

【主な施設】

東北新幹線八戸駅、八戸ポータルミュージアム「はっち」、八戸まちなか広場「マチニワ」、八戸ブックセンター、八戸公園、多賀多目的運動場、八戸市水産科学館マリエント、南郷文化ホール、八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館、種差海岸インフォメーションセンター、長根屋内スケート場、八戸市総合保健センター、八戸市美術館、八食センター、八戸三社大祭山車制作展示施設

【名所・旧跡・著名人】

名 所	燕鳥・種差海岸（三陸復興国立公園）、櫛引八幡宮
旧 跡	是川石器時代遺跡、根城跡、長七谷地貝塚、丹後平古墳群
著 名 人	安藤昌益(思想家)、羽仁もと子(教育者)、三浦哲郎(作家)、伊調馨(国民栄誉賞受賞・オリンピック4連覇)、小原日登美(ロンドン五輪金メダリスト)、北山陽一(ゴスペラース)、花沢健吾(漫画家)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	いか（水揚量全国1位）、八戸前沖さば（秋頃）、ブルーベリー（7月中旬～8月中旬）、いちご
伝 統 工 芸 品	南部裂織、八幡馬、八戸焼、南部総桐箆笥、南部花形組子、南部菱刺し、えんぶり烏帽子
そ の 他	八戸せんべい汁、鶴子まんじゅう、南郷そば、いちご煮、南部せんべい、八戸ブイヤベース、人工水晶、製紙

	所在地 〒036-0396 黒石市大字市ノ町11-1 電 話 (0172) 52-2111 F a x (0172) 52-6191		木 もみじ	花 りんご	鳥 セグロセキレイ
	首 長 た か ひ けん 高 樋 憲 (66歳) 第3期 任期 令和8. 7. 17		姉妹都市提携 宮古市・岩手県・S 41. 4. 1 水川市・大韓民国慶尚北道・S 59. 8. 17 ウエナア市・アメリカ・S 46. 10. 5 交流連携協定 東京都・中野区・R 4. 10. 28		
副市長		議 長	沿革 昭29. 7. 1 合併 (市合併 (市制施行) 黒石町 六 郷村 中郷村 山形村 浅瀬石村) 昭31. 10. 1 境界変更 尾上町大字追子野木、久米		
議 員	現議員数 (2) 16	条例定数 [16] 16	任 期 令和 9. 4. 30	地域指定 (県) (農) (都) (特)	

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	36, 132	11, 794
27. 10. 1 (国調)	34, 284	11, 770
R2. 10. 1 (国調)	31, 946	11, 661
R7. 4. 1 (住基)	30, 232	14, 029

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2, 458	14. 9
第2次産業	4, 054	24. 5
第3次産業	10, 016	60. 6
計 (分類不能含む)	16, 654	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	147. 2 人/km ²
人口伸率	△ 6. 8 %
0～14歳人口割合	10. 1 %
65歳以上人口割合	34. 3 %

【行政区面積】 (R7. 1. 1現在)

217. 05 km ²

【職員数】 (R6. 4. 1現在)

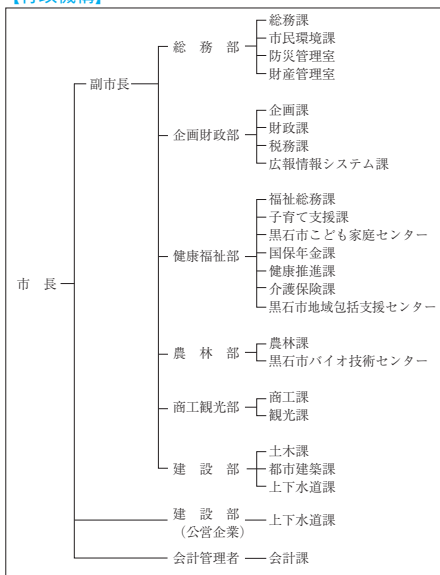
(人)

普 通 会 計 計	249
一 般 行 政 部 門	215
特 別 行 政 部 門	34
公 営 企 業 等 会 計 計	269
合 計	518

【一般行政職平均給料月額等】 (R6. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 922
〃 平 均 年 齢 (歳)	40. 3
〃 平均経験年数 (年)	18. 7

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	20,036	100.0	21,547	100.0
地 方 税	3,049	15.2	3,115	14.5
地 方 交 付 税	6,086	30.4	6,603	30.7
国・県支出金	5,466	27.3	5,933	27.5
地方債（臨財債除く）	2,308	11.5	1,671	7.8
臨時財政対策債	0	0.0	50	0.2
繰 入 金	595	3.0	872	4.0
そ の 他	2,532	12.6	3,303	15.3
歳 出 計	20,036	100.0	20,224	100.0
義 務 的 経 費 計	8,544	42.6	8,613	42.5
人 件 費	2,547	12.7	2,131	10.5
扶 助 費	4,835	24.1	5,109	25.3
公 債 費	1,162	5.8	1,373	6.7
投 資 的 経 費 計	3,173	15.8	3,105	15.4
普通建設事業費	3,168	15.8	2,939	14.5
そ の 他 経 費 計	8,319	41.6	8,506	42.1
物 件 費	2,626	13.1	2,181	10.8
補 助 費 等	3,080	15.4	2,898	14.3
繰 出 金	1,564	7.8	1,479	7.3
そ の 他	1,049	5.3	1,948	9.7

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	9,094
財政力指数	0.361
経常収支比率	88.9
基金現在高	3,855
財政調整基金	2,553
減債基金	43
対標準財政規模 [※]	28.5%
その他特定目的基金	1,259
地方債現在高（臨財債含む）	11,896
地方債現在高（臨財債除く）	7,448

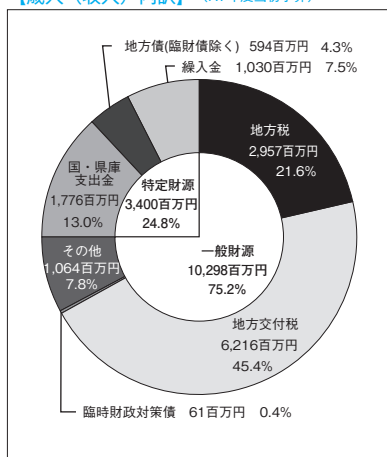
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

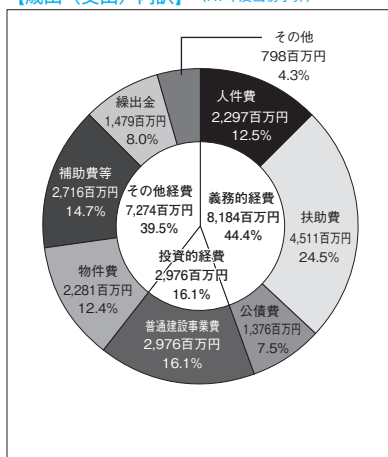
実質赤字比率	- (13.51)
連結実質赤字比率	- (18.51)
実質公債費比率	12.5 (25.0)
将来負担比率	16.6 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】（R5年度普通会計決算）

項 目	黒石市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.36	0.37	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	88.9%	93.0%	91.5%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	12.5%	9.0%	9.7%
将来負担の状況（将来負担比率）	16.6%	10.2%	43.9%
給与水準（ラスパイレース指数）	93.3	97.3	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	8.13人	10.86人	7.45人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	145,472円	218,296円	159,076円

【税収の状況】（R5年度決算）

（百万円、%）

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	3,115	1,092	188	1,280	344	739	268	1,351	484
（構成比）	（100.0）	（35.1）	（6.0）	（41.1）	（11.1）	（23.7）	（8.6）	（43.4）	（15.5）
徴収率	96.8	97.1	98.2	97.3	95.5	95.5	95.5	95.5	99.1

【公営企業会計の状況】（R5年度決算）

（百万円、%）

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
黒石市水道事業等会計	715	600	115	7	—
病院事業会計	4,575	4,658	△ 84	472	17.8
黒石市下水道事業会計	662	546	116	374	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
黒石市農業集落排水事業特別会計	21	20	1	19	—
黒石市温泉供給事業特別会計	17	12	5	0	—

【公共施設等整備状況】（R5年度公共施設状況調査等）（%、㎡）

（カ所）

道 路 改 良 率	49.0
道 路 舗 装 率	74.4
都市公園等（人口1人当たり面積）	11.7
上 水 道 等 普 及 率	93.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	68.9

児童福祉・教育	保 育 所	4	文化	体 育 館	3
	幼 稚 園	2		プ ー ル	3
	こども園	12		陸上競技場	1
	小 学 校	4		野 球 場	1
	中 学 校	2	医療	病 院	3
文化	市民会館等	1		病 床 数	638
	公 民 館	10		診 療 所	26
	図 書 館	1	※文化施設は市町村立分のみ		

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
新本庁舎建設事業	老朽化が著しく、耐震不足と判定された市役所本庁舎を新たに整備することで、防災拠点としての安全性を確保し、防災機能の強化を図る。	695
(仮称)黒石市立子ども美術館整備事業	文化芸術活動の支援のため「(仮称)子ども美術館」を整備し、屋内及び屋外での「アート教育」・「芸術活動」の推進を図る。	679
中央防災公園施設整備事業	多様なレクリエーションニーズに対応し、災害時などの防災拠点としても活用できる機能を有した防災公園を整備する。	264
前田野添線無電柱化及び道路美装化事業	歴史的景観形成地区であるこみせ通りの電柱・電線をなくし、良好な景観を形成する。	123
旧黒石商業高等学校第一体育館改修事業	県から無償譲渡された旧黒石商業高校第一体育館を改修し、野球等の練習ができる全天候型トレーニングセンターとして活用する。	97

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
ごみ処理広域化スタートアップ事業	令和8年度のごみ処理広域化に向け、分別区分の変更に対応するほか、指定ごみ袋を近隣市町村間で統一し、ごみ減量化・再資源化を推進する。	43,613
グランファーム応援事業	農業経営の基盤である農地・農業用施設を対象に事業助成を実施することで、農作業の効率化を図り、労働時間の削減、営農の継続を図る。	15,000
くろいし若者みらい応援奨学金返還サポート	若者の市への定住や人口増加を目指し、市に居住する大学等卒業後5年以内の者に奨学金の返還支援として、5年間で最大100万円を支給する。	10,336
ささえ合いの地域づくり事業	地区の活動拠点を公民館からコミュニティセンターへ移行することで、地域の取組の自由度をあげ、コミュニティ活動の活性化・強化を図る。	5,813
市公式LINE登録者数激増作戦	LINEを用いて市政情報等を効率的に情報発信し、LINE登録者数をさらに増加させ市民の利便性向上を図る。	3,939

【祭・行事】

黒石さくらまつり (4月)、クラシックカークラブ青森ミーティング in こみせ (7月)、黒石ねぶた祭り (7月30日～8月5日)、黒石よされ (8月14日～8月18日)、大川原の火流し (8月16日)、黒石こみせまつり (9月中旬)、中野もみじ山ライトアップ (10月下旬～11月上旬)、黒石りんごまつり (11月)、旧正マッコ市 (2月第1日曜日)、全日本ずぐり回し選手権大会 (2月)

【主な施設】

わのまちセンター、オリンパス黒石市立図書館、黒石はるぶ子ども館、松の湯交流館、スポカルイン黒石、黒石市スポーツ交流センター、黒石運動公園、虹の湖公園、浅瀬石川ダム資料館、津軽こけし館、津軽伝承工芸館、津軽こみせ駅、黒石市社会福祉センター「きずな」、りんご史料館
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	黒石市中町伝統的建造物群保存地区、金平成園(澤成園)、中野もみじ山、黒石温泉郷、黒森山浄仙寺(文学の森)、高橋家住宅、鳴海氏庭園、九戸家住宅主屋
旧 跡	
著 名 人	秋田徳三(雨雀)(文学者)、宇野要三郎(大審院刑事部長)、渋谷伝次郎(青森県りんご協会理事)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米、りんご、高冷地野菜
伝 統 工 芸 品	津軽系温湯こけし、津軽塗、ずぐり(独楽)
そ の 他	りんごジュース、地酒(菊乃井、玉垂)、黒石やきそば、黒石つゆやきそば、津軽烏城焼

(令和7年4月1日現在)

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	33,440	100.0	34,670	100.0
地 方 税	5,538	16.6	5,422	15.6
地 方 交 付 税	12,010	35.9	12,245	35.3
国・県支出金	8,372	25.0	9,915	28.6
地方債(臨財債除く)	2,496	7.5	1,866	5.4
臨時財政対策債	0	0.0	87	0.3
繰 入 金	1,380	4.1	1,516	4.4
そ の 他	3,644	10.9	3,619	10.4
歳 出 計	33,440	100.0	32,650	100.0
義 務 的 経 費 計	17,115	51.2	17,678	54.1
人 件 費	3,641	10.9	3,339	10.2
扶 助 費	8,714	26.1	9,753	29.9
公 債 費	4,760	14.2	4,586	14.0
投 資 的 経 費 計	2,912	8.7	1,574	4.8
普通建設事業費	2,885	8.6	1,548	4.7
そ の 他 経 費 計	13,413	40.1	13,398	41.1
物 件 費	4,399	13.2	4,435	13.6
補 助 費 等	4,932	14.7	4,599	14.1
繰 出 金	2,658	7.9	2,615	8.0
そ の 他	1,424	4.3	1,749	5.4

【財政指数】(R5年度決算) (百万円、%)

標準財政規模	17,720
財政力指数	0.322
経常収支比率	95.3
基金現在高	4,125
財政調整基金	1,766
減債基金	106
対標準財政規模*	10.6%
その他特定目的基金	2,253
地方債現在高(臨財債含む)	45,135
地方債現在高(臨財債除く)	36,919

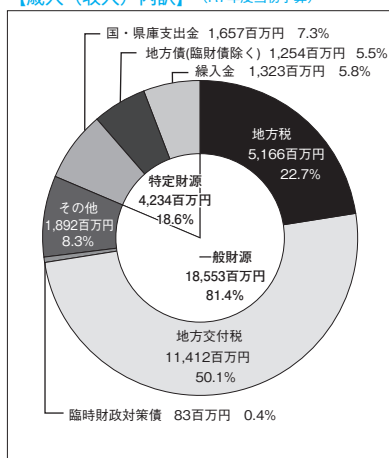
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】(R5年度決算) (%)

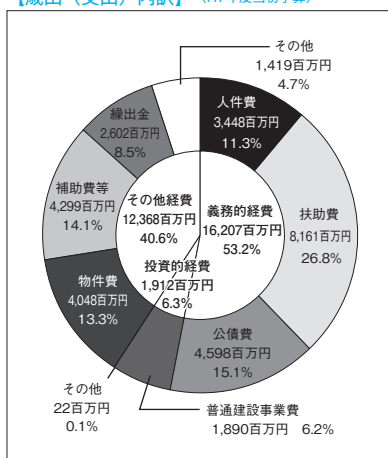
実質赤字比率	- (12.62)
連結実質赤字比率	- (17.62)
実質公債費比率	8.9 (25.0)
将来負担比率	77.7 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】(R7年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】(R7年度当初予算)



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	五所川原市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.32	0.44	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	95.3 %	92.8 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	8.9 %	8.3 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	77.7 %	0.4 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレース指数）	97.1	97.7	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	7.72 人	8.79 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	162,774 円	178,145 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	5,422	1,843	308	2,151	601	1,285	545	2,431	840
(構成比)	(100.0)	(34.0)	(5.7)	(39.7)	(11.1)	(23.7)	(10.0)	(44.8)	(15.5)
徴収率	97.7	98.6	97.2	98.4	96.6	96.6	96.6	96.6	98.9

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,379	1,329	50	1	—
工業用水道事業会計	111	117	△ 6	33	—
五所川原市下水道事業会計	714	901	△ 187	470	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	88.0
道 路 舗 装 率	69.7
都市公園等（人口1人当たり面積）	43.3
上 水 道 等 普 及 率	94.8
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	65.6

児童福祉・教育	保 育 所	3	文化	体 育 館	4
	幼 稚 園	5		プ ー ル	1
	こども園	20		陸上競技場	0
	小 学 校	11		野 球 場	4
	中 学 校	6	医療	病 院	7
文化	市民会館等	1		病 床 数	967
	公 民 館	2		診 療 所	66
	図 書 館	2			

※文化施設は市町村立分のみ

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
立佞武多の館大規模改修事業	立佞武多の館の大規模改修を行い、新たな観光・市民交流の拠点施設として再生させ、さらなる賑わい創出を図る。	727
外国人介護人材定着支援事業	外国人介護人材を受け入れる介護施設等に対して、コミュニケーション支援、学習支援、メンタルヘルスクエ支援等に係る経費を補助する。	2
農業収益力向上支援事業	地域農業の収益力向上に資する取組を包括的に支援・実施する。	6
病児保育事業	保護者が就労しており、児童が病気の際に自宅での保育が困難な場合、一時的にその児童を保育することで安心できる子育て環境を整備する。	18
防災行政無線整備事業	市浦地域沿岸部の防災行政無線を更新し、老朽化の解消と情報伝達機能の維持を図る。	209

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
加齢性難聴者補聴器購入費助成事業	聴力が低下した高齢者の補聴器購入費用の一部を助成し、閉じこもりの防止や社会参加の促進、認知症予防に貢献する。	4,018
農業経営収入保険加入推進事業	農業者自身が不測の事態に対応し、安定した経営基盤のもとに営農活動ができるよう、農業経営収入保険への加入を推進する。	13,890
市民協働まちづくり促進事業	NPO法人や市民団体等が自発的に行う、市総合計画に掲げる課題解決につながる活動を支援する。	2,201
地域温暖化対策推進事業	自然的社会的条件に応じて、温室効果ガス排出量削減等の推進のための総合的な計画である、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定する。	10,461
地域事業者支援事業	地域事業者に対し、提案や助言を行う地域事業者支援ルームを実施し、商品開発等の支援に係るごしよがわらチャレンジ補助金を交付する。	7,066

【祭・行事】

金木桜まつり（4月23日～29日）、奥津軽虫と火まつり（6月中旬）、津軽三味線全日本金木大会（7月上旬）、五所川原立佞武多（8月4日～8日）、十三湖高原まつり（8月下旬）、仁太坊祭り（9月上旬）、十三湖超しじみフェス（9月上旬）、ホコ天マルシェごしよがわら（10月上旬）、しゅうグルメカーニバル（10月下旬）、ストーブ列車運行（12月1日～3月31日）、雪国地吹雪体験（1月下旬～2月中旬）、うまいもんフェスタinかなざ（1月下旬）

【主な施設】

立佞武多の館（休館中）、太宰治記念館「斜陽館」、津軽三味線会館、金木観光物産館「産直メロス」、道の駅十三湖高原「トーサムグリーンパーク」、つがる克雪ドーム、ふるさと交流園民センター「オルテンシア」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	狼野長根公園（楠美家住宅）、旧平山家住宅、芦野公園、津軽三味線発祥の地、十三湖、津軽鉄道旧芦野公園駅本屋、阿部家住宅主屋・文庫蔵
旧 跡	十三湊遺跡、五月女落遺跡、福島城跡、唐川城跡、山王坊遺跡、五所川原須恵器窯跡
著 名 人	太宰治（作家）、吉幾三（歌手）、尊富士弥輝也（力士）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	赤～いりんご、金木の馬肉、十三湖産大和しじみ、市浦牛、桃太郎トマト
伝 統 工 芸 品	津軽金山焼、ひば工芸品
そ の 他	干し餅、つくね芋、大豆焼酎



	所在地 〒034-8615 十和田市西十二番町6番1号 電 話 (0176) 23-5111 F a x (0176) 22-5100		木 もみじ	花 さくら	鳥 ー
	首 長 さくらだ ゆりこ 櫻田 百合子 (57歳) 第1期 任期 令和11. 1. 29		姉妹都市提携 高知県土佐町・S 60. 6. 21 (旧十和田湖町) 岩手県花巻市・H元. 10. 10 (旧十和田市) 福島県矢吹町・宮崎県川南町・H 14. 10. 20 (旧十和田市)		
副市長	田村 和久	議 長	沿革 【旧十和田市】 昭30. 2. 1 三本木町、大深内村、藤坂村が合併 (市制施行) 三本木市 昭30. 3. 1 四和村と合併 昭31. 10. 10 三本木市を十和田市に改称 【旧十和田湖町】 昭30. 4. 1 町制施行 十和田町 昭50. 4. 1 十和田町を十和田湖町に改称		
議 員	現議員数 (5) 20	条例定数 [22] 22	任 期 令和 8. 12. 31	平17. 1. 1 合併 十和田市、十和田湖町	
			地域指定	(過) (辺) (農) (都) (特)	

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	66, 110	25, 554
27. 10. 1 (国調)	63, 429	25, 487
R2. 10. 1 (国調)	60, 378	25, 540
R7. 4. 1 (住基)	56, 998	28, 114

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

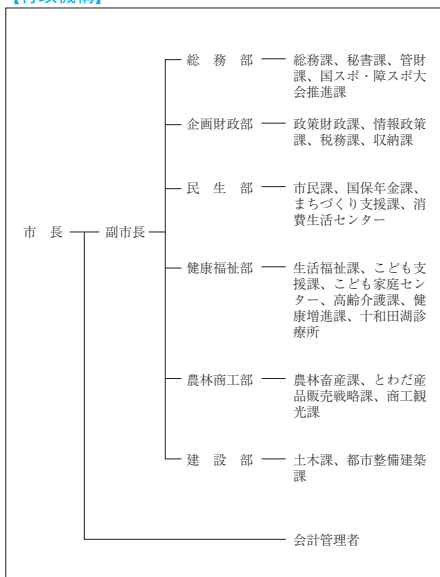
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3, 422	12. 0
第2次産業	6, 518	22. 8
第3次産業	18, 681	65. 3
計 (分類不能分含む)	29, 441	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	83. 2 人/km ²
人口伸率	△ 4. 8 %
0～14歳人口割合	10. 7 %
65歳以上人口割合	34. 0 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (R7. 1. 1現在)

725. 65 km ²

【職員数】 (R6. 4. 1現在)

(人)

普 通 会 計 計	337
一 般 行 政 部 門	294
特 別 行 政 部 門	43
公 営 企 業 等 会 計 計	458
合 計	795

【一般行政職平均給料月額等】 (R6. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 035
〃 平 均 年 齢 (歳)	40. 8
〃 平均経験年数 (年)	19. 0

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	39,367	100.0	37,384	100.0
地 方 税	7,491	19.0	7,350	19.6
地 方 交 付 税	10,230	26.0	10,265	27.5
国・県支出金	10,611	27.0	11,238	30.1
地方債（臨財債除く）	3,244	8.2	1,215	3.2
臨時財政対策債	0	0.0	100	0.3
繰 入 金	4,337	11.0	3,805	10.2
そ の 他	3,454	8.8	3,411	9.1
歳 出 計	39,367	100.0	35,818	100.0
義 務 的 経 費 計	16,466	41.8	15,622	43.6
人 件 費	3,926	10.0	3,334	9.3
扶 助 費	9,454	24.0	9,242	25.8
公 債 費	3,086	7.8	3,046	8.5
投 資 的 経 費 計	5,582	14.2	4,142	11.6
普 通 建 設 事 業 費	5,574	14.2	4,017	11.2
そ の 他 経 費 計	17,319	44.0	16,054	44.8
物 件 費	5,091	12.9	3,725	10.4
補 助 費 等	7,555	19.2	6,956	19.4
繰 出 金	2,734	6.9	2,695	7.5
そ の 他	1,939	5.0	2,678	7.5

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	18,523
財政力指数	0.435
経常収支比率	94.2
基金現在高	15,395
財政調整基金	5,624
減債基金	2,973
対標準財政規模*	46.4%
その他特定目的基金	6,798
地方債現在高（臨財債含む）	32,969
地方債現在高（臨財債除く）	23,846

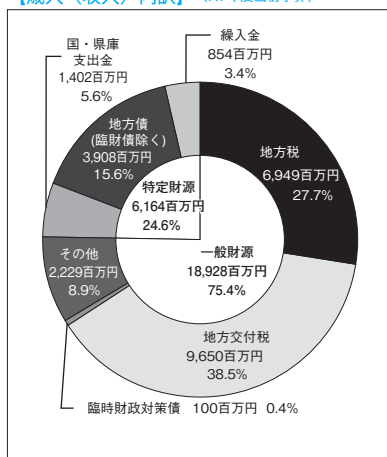
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

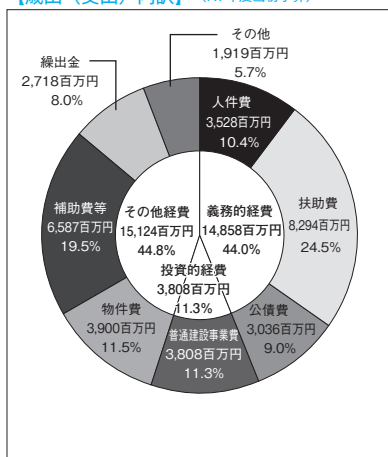
実質赤字比率	- (12.58)
連結実質赤字比率	- (17.58)
実質公債費比率	10.5 (25.0)
将来負担比率	32.2 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	十和田市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.43	0.44	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	94.2 %	92.8 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	10.5 %	8.3 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	32.2 %	0.4 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレース指数）	96.5	97.7	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	5.97 人	8.79 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	137,626 円	178,145 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	7,350	2,626	385	3,011	865	1,494	860	3,219	1,120
(構成比)	(100.0)	(35.7)	(5.3)	(41.0)	(11.8)	(20.3)	(11.7)	(43.8)	(15.2)
徴収率	98.1	98.6	99.3	98.7	97.1	97.1	97.1	97.1	99.2

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,567	1,310	257	204	—
下水道事業会計	2,407	2,252	155	1,064	—
病院事業会計	8,761	9,392	△ 631	1,553	1.7
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
十和田市温泉事業特別会計	52	49	3	25	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	61.0
道 路 舗 装 率	78.5
都市公園等（人口1人当たり面積）	13.8
上 水 道 等 普 及 率	99.3
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	92.8

児童福祉・教育	保 育 所	15	文化	体 育 館	1
	幼 稚 園	3		プ ー ル	6
	こども園	12		陸上競技場	2
	小 学 校	14	医療	野 球 場	2
	中 学 校	9		病 院	5
文化	市民会館等	1		病 床 数	971
	公 民 館	0		診 療 所	66
	図 書 館	1	※文化施設は市町村立分のみ		

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
総合体育センター 長寿命化改修事業	令和8年度に開催される第80回国民スポーツ大会及び第25回全国障害者スポーツ大会に向け、総合体育センターの改修を実施する。	2,595
子ども・子育てで 支援事業	妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援を旨とし、紙おむつを支給する「とわだ子育て応援ギフト事業」などを実施する。	332
物価高騰対策十和田 市民応援券発行事業	物価高騰の影響を受けている市民の家計を支援するとともに、市内経済の活性化を図るため、市内各店舗等で利用できる商品券を発行する。	278
公共交通対策事業	まちなか交通広場を拠点として、東地区シャトルバスの本格運行を開始し、地域における公共交通の確保及び利便性・効率性の向上を図る。	169
次期総合計画策定 事業	新たな本市の将来都市像や政策目標を定め、各種施策を展開する指針とするため、次期総合計画の策定に取り組む。	23

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
肉用子牛市場ワク チン接種支援事業	畜産農家の経営を支援するため、繁殖農家の主要収入源である子牛市場への上場に必要なワクチン接種に係る費用の一部を補助する。	4,968
地域おこし協力隊 事業	十和田湖畔地区における安定的な保育の提供及び子育て施策の情報発信のため、保育士を地域おこし協力隊として任用する。	3,648
有害鳥獣捕獲ならぬ 監視システム導入事業	有害鳥獣捕獲ならぬの巡回に係る鳥獣被害対策実施隊員の負担を軽減するため、捕獲状況を遠隔で確認できるシステムを導入する。	934
消防団員準中型自動車 免許取得費助成事業	消防団員の確保及び消防活動の円滑な遂行を維持するため、準中型自動車免許の取得に要する費用を補助する。	900
十和田市PR事業	本市のPRを図るため、テレビ東京の番組「開運！なんでも鑑定団」の人気コーナー「出張！なんでも鑑定団」の公開収録を実施する。	583

【祭・行事】

十和田市春まつり（4月中旬～5月上旬）、桜流鏝馬（4月中旬）、十和田湖湖水まつり（6月中旬）、十和田市夏まつり花火大会（8月14日）、十和田市秋まつり（9月上旬）、世界流鏝馬選手権（10月中旬）、奥入瀬渓流エコロードフェスタ（10月下旬～11月上旬）、十和田にんにくの日（10月下旬）、ウインターイルミネーション（12月中旬～2月中旬）、奥入瀬渓流水瀑ツアー（12月中旬～3月上旬）、十和田湖冬物語（1月下旬～2月下旬）

【主な施設】

十和田市現代美術館、十和田市地域交流センター「とわふる」、十和田市観光物産センター、十和田市馬事公苑「駒っこランド」、道の駅とわだ「とわだびあ」、道の駅奥入瀬「奥入瀬ろまんパーク」、奥入瀬渓流温泉スキー場、十和田市市民の家、奥入瀬渓流館、奥入瀬湖水館、石ケ戸休憩所、十和田湖観光交流センター「ぶらっと」、字樽部キャンプ場

【名所・旧跡・著名人】

名 所	十和田湖、奥入瀬渓流、葛沼、八甲田連峰、日本の道・100選「官庁街通り」、人工河川「稻生川」、法量のイチョウ、鯉蚪郷、旧笠石家住宅、カトリック十和田教会
旧 跡	一里塚
著 名 人	大町桂月（紀行作家）、金浜良（レスリング指導者）、熊谷浩二（サッカー指導者）、小山愛子（漫画家）、菅原都々子（歌手）、其田健也（マラソン選手）、高橋弘希（作家）、錦富士隆聖（力士）、水尻自子（映像作家）、りんごちゃん（タレント）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	にんにく（生産量全国第1位）、長いも（4月、11月）、ごぼう（4月、9～12月）、ねぎ（7～12月）、十和田湖ひめます、十和田湖和牛、ガーリックポーク
伝 統 工 芸 品	南部裂織、きみがらスリッパ
そ の 他	十和田バラ焼き、奥入瀬ビール、スタミナ源たれ、八甲田おろし（地酒）



	所在地 〒033-8666 三沢市桜町1-1-38 電 話 (0176) 53-5111 F a x (0176) 52-5656		木 まつ	花 さつき	鳥 オオセッカ
	首 長 こ ひ や ま よ し の り 小 檜 山 吉 紀 (75歳) 第2期 任期 令和9. 6. 16		姉妹都市提携 ウェナツチ市・アメリカ・昭56. 10. 4 東ウェナツチ市・アメリカ・平13. 8. 23		
副市長	佐々木 亮	議 長	加澤 明		
議 員	現議員数 (3) 18	条例定数 [18] 18	任 期 令和 10. 3. 19	地域指定 (農) (都)	

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	41, 258	16, 211
27. 10. 1 (国調)	40, 196	16, 367
R2. 10. 1 (国調)	39, 152	17, 252
R7. 4. 1 (住基)	36, 924	19, 333

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

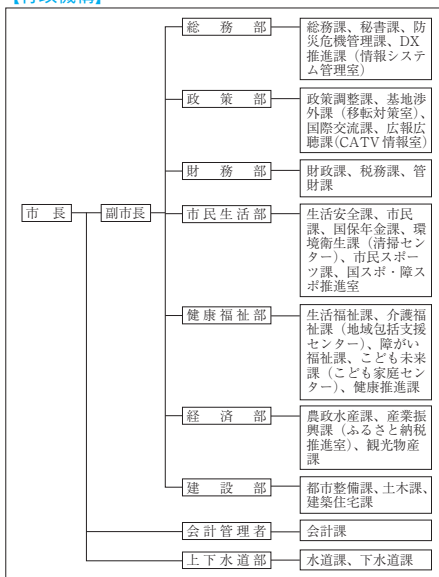
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 296	6. 9
第2次産業	4, 471	23. 8
第3次産業	13, 053	69. 4
計 (分類不能分含む)	19, 186	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	326. 6 人/km ²
人口伸率	△ 2. 6 %
0～14歳人口割合	13. 0 %
65歳以上人口割合	27. 0 %

【行政機構】



【行政区画面積】 (R7.1.1現在)

119. 39 km ²

【職員数】 (R6.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	405
一 般 行 政 部 門	267
特 別 行 政 部 門	138
公 営 企 業 等 会 計 計	317
合 計	722

【一般行政職平均給料月額等】 (R6.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 050
〃 平均年齢 (歳)	41. 3
〃 平均経験年数 (年)	19. 4

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	24,772	100.0	25,711	100.0
地方 税	4,918	19.9	4,906	19.1
地方 交 付 税	5,501	22.2	5,516	21.5
国・県 支 出 金	7,720	31.2	8,046	31.3
地方債（臨財債除く）	1,409	5.7	1,141	4.4
臨時財政対策債	0	0.0	79	0.3
繰 入 金	1,719	6.9	1,205	4.7
そ の 他	3,505	14.1	4,818	18.7
歳 出 計	24,772	100.0	24,667	100.0
義 務 的 経 費 計	10,778	43.6	10,885	44.1
人 件 費	4,130	16.7	3,673	14.9
扶 助 費	5,318	21.5	5,780	23.4
公 債 費	1,330	5.4	1,432	5.8
投 資 的 経 費 計	4,009	16.2	4,079	16.5
普 通 建 設 事 業 費	4,009	16.2	4,079	16.5
そ の 他 経 費 計	9,985	40.2	9,703	39.4
物 件 費	5,382	21.7	4,097	16.7
補 助 費 等	2,399	9.7	2,790	11.3
繰 出 金	1,449	5.8	1,375	5.6
そ の 他	755	3.0	1,441	5.8

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	10,891
財政力指数	0.503
経常収支比率	90.8
基金現在高	5,234
財政調整基金	1,972
減債基金	1,346
対標準財政規模*	30.5%
その他特定目的基金	1,916
地方債現在高（臨財債含む）	16,271
地方債現在高（臨財債除く）	10,240

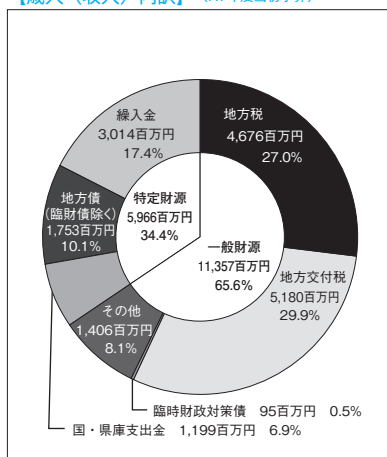
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

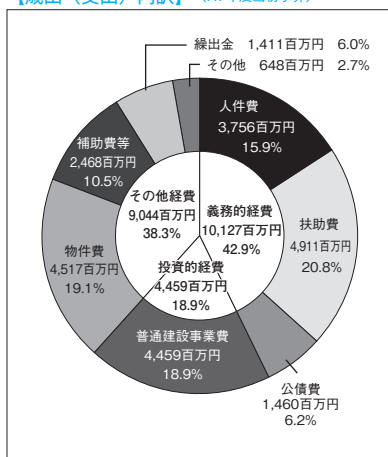
実質赤字比率	- (13.20)
連結実質赤字比率	- (18.20)
実質公債費比率	9.3 (25.0)
将来負担比率	58.8 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	三 沢 市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.5	0.43	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	90.8 %	94.0 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	9.3 %	8.2 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	58.8 %	13.0 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレス指数）	94.2	97.2	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	10.66 人	9.17 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	212,186 円	180,366 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	4,906	2,089	276	2,365	613	945	440	1,998	543
(構成比)	(100.0)	(42.6)	(5.6)	(48.2)	(12.5)	(19.2)	(9.0)	(40.7)	(11.1)
徴収率	97.2	96.6	99.6	96.9	97.1	97.1	97.1	97.1	98.7

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
三沢市水道事業会計	845	759	86	—	—
三沢市下水道事業会計	1,469	1,354	115	705	—
三沢市立三沢病院事業会計	5,188	6,312	△ 1,124	798	14.3
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
三沢市食肉処理センター特別会計	1,287	1,273	14	97	—
一般会計（駐車場整備事業）	29	29	0	0	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	78.2
道 路 舗 装 率	82.5
都市公園等（人口1人当たり面積）	62.5
上 水 道 等 普 及 率	100.4
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	99.7

児童福祉・教育	保 育 所	5	文化	体 育 館	3
	幼 稚 園	3		ブ ー ル	2
	こども園	13		陸上競技場	1
	小 学 校	7		野 球 場	2
	中 学 校	5	医療	病 院	3
文化	市民会館等	1		病 床 数	444
	公 民 館	1		診 療 所	37
	図 書 館	1			

※文化施設は市町村立分のみ
※保育所には事業所内保育施設も含む

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
アイスアリーナ改修事業	老朽化したスケートリンク内のリンクフェンス、競技用設備、製氷設備の改修工事を行うことにより、安定的に施設を運用する。	625
小・中学校情報機器整備事業	小中学校において、児童生徒1人につき学習用コンピュータ1台によりICT教育の推進を図るもの。	457
三沢空港駐車場整備事業	三沢空港の駐車場不足及び既存施設のバリアフリー化の課題解決のため、市有地を活用し駐車場を整備し、利用者の利便性向上を図る。	104
斗南藩記念観光村整備事業	利用者が三沢市の自然を生かしたアクティビティや歴史を体感できるよう、老朽化が進んでいる設備等を修復し、利便性の向上を図る事業。	31
市民運動広場改修事業	老朽化した外灯の更新、内野クレーと外野芝との境界の段差解消及び、球場内のコンクリート製側溝蓋をゴム被覆された側溝蓋に更新する。	36

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
LINE移住相談システム生成AI導入業務委託料	LINE移住相談システム（みさわしつじ）について、返信機能に生成AIを導入し、利用者満足度の向上及び業務の効率化を図る。	495
MISAWA BBQ地産地消ジャンボリー事業費補助金	三沢のBBQ文化を通じて、地場農畜水産物のPRと地産地消の推進、市内北部地域への誘客や地域の活性化を目的に行われるイベント。	4,500
親子関係形成支援事業	ことととの関わり方や子育てに不安や悩みを抱えている保護者に対し、親子間における適切な関係づくりを目的としたプログラムを実施する。	307
地産地消でわんぱく家族米支給事業	地元産米の消費拡大と子育て支援を目的に、多子世帯等に対し、米（まっしぐら）を支給する。	20,778
仏沼保全活用協議会補助金	三沢市北東部にある「仏沼」の持続的な保全活用費の他、令和7年度はラムサール条約湿地登録20周年記念式典等イベントを実施する。	2,220

【祭・行事】

中央公園桜ライトアップ(4月～5月)、寺山修司記念館フェスティバル(5月)、アメリカンデー(6月)、小川原湖湖水まつり、みさわ七夕まつり(7月)、Misawa Market Caravan(6～10月)、三沢まつり(8月)、三沢基地航空祭(9月)、みさわスカイフェスタ、MISAWA BBQジャンボリー、ハロウィンフェスタ in MISAWA(10月)、クリスマスフェスタ、三沢基地クリスマスコンサート(12月)、ミサワ・パンタシア(11～1月)

【主な施設】

三沢空港、三沢駅、みーくる、星野リゾート青森屋、県立三沢航空科学館、Sky Plaza Misawa、先人記念館、三沢市国際交流教育センター、三沢アイスアリーナ、三沢オートキャンプ場、歴史民俗資料館、市民の森、道の駅みさわ斗南藩記念観光村、三沢市寺山修司記念館、三沢市国際交流スポーツセンター、米軍三沢基地

【名所・旧跡・著名人】

名 所	ラムサール条約国際登録地『仏沼』、淋代海岸（日本の白砂青松100選）、太平洋無着陸横断記念碑（ミス・ビートル号）、小川原湖の夕日
旧 跡	
著 名 人	太田幸司・種市篤暉（野球）、小比類巻かほる・MOMO・SWALLOW・山本雅也（歌手）、森本千絵（デザイナー）、小比類巻貴之・安川結花（格闘技）、ELLY-LIKIYA（ダンサー）、駒沢颯（バスケットボール）、山本希望（声優）、りくば（漫画家）、木村登男（ボクシング）、奥山かずさ・北向珠夕（女優）、新谷姫加（タレント）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ごぼう（春・秋）、人参（夏・秋）、大根（春・夏）、にんにく、長芋、三沢豆いか（7～12月）、ひらめ、ほっき貝（12～3月）、平瓜蟹、パイカ（軟骨付豚バラ肉）、やまざきボーク、こだわりボーク、鶏卵
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	三沢基地空自空上げ（からあげ）、三沢ほっき井（12月～3月）、パイカ（軟骨付豚バラ肉）料理、寺山食堂、ごぼう茶、ごぼう茶ソフトクリーム、バラ焼き、チーズロール、BBQ文化

	所在地 〒035-8686 むつ市中央一丁目8番1号 電 話 (0175) 22-1111 F a x (0175) 23-4108		木 ひば		花 はまなす	鳥 はくちょう
	首 長 やまもと ともや 山本 知也 (42歳) 第1期 任期 令和9. 4. 22		姉妹都市提携 会津若松市・福島県・S 59. 9. 23 ポートエンジェルス市・アメリカ合衆国・H 7. 8. 13			
	副市長 吉田 真 齋藤 友彦		議 長 富岡 幸夫		沿革 昭34. 9. 1 大湊町、田名部町が合併（市制施行） 「大湊田名部市」となる 昭35. 8. 1 名称変更し「むつ市」となる 平17. 3. 14 川内町、大畑町、脇野沢村が編入合併	
議 員 現議員数 (2) 22	条例定数 [22] 22	任 期 令和 9. 10. 15		地域指定 (過) (辺) (振) (農) (都) (半)		

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	61, 066	24, 775
27. 10. 1 (国調)	58, 493	24, 475
R2. 10. 1 (国調)	54, 103	24, 077
R7. 4. 1 (住基)	50, 959	27, 876

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 258	5. 1
第2次産業	4, 835	19. 6
第3次産業	18, 568	75. 3
計 (分類不能分含む)	24, 989	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	62. 6 人/km ²
人口伸率	△ 7. 5 %
0～14歳人口割合	10. 7 %
65歳以上人口割合	34. 3 %

【行政区画面積】 (R7. 1. 1現在)

864. 20 km ²

【職員数】 (R6. 4. 1現在)

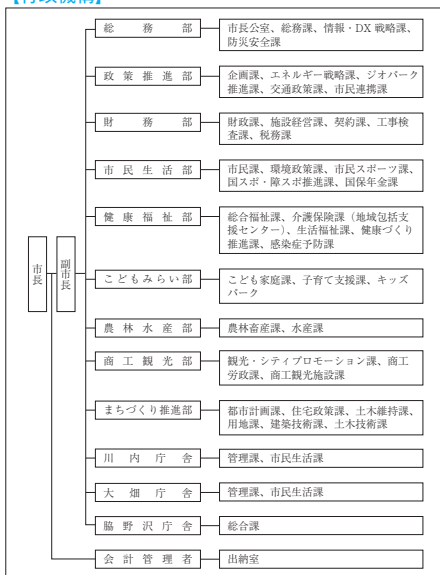
(人)

普 通 会 計 計	422
一 般 行 政 部 門	385
特 別 行 政 部 門	37
公 営 企 業 等 会 計 計	48
合 計	470

【一般行政職平均給料月額等】 (R6. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 035
〃 平 均 年 齢 (歳)	39. 9
〃 平均経験年数 (年)	18. 2

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	40,190	100.0	42,501	100.0
地 方 税	5,993	14.9	5,881	13.8
地 方 交 付 税	12,263	30.5	11,959	28.1
国・県支出金	12,171	30.3	12,905	30.4
地方債（臨財債除く）	2,489	6.2	3,212	7.6
臨時財政対策債	0	0.0	101	0.2
繰 入 金	1,346	3.3	2,609	6.2
そ の 他	5,928	14.8	5,834	13.7
歳 出 計	40,190	100.0	41,827	100.0
義 務 的 経 費 計	15,742	39.2	15,777	37.7
人 件 費	4,487	11.2	4,182	10.0
扶 助 費	7,849	19.5	8,299	19.8
公 債 費	3,406	8.5	3,296	7.9
投 資 的 経 費 計	4,836	12.0	4,699	11.3
普 通 建 設 事 業 費	4,836	12.0	4,484	10.7
そ の 他 経 費 計	19,612	48.8	21,351	51.0
物 件 費	4,836	12.0	4,061	9.7
補 助 費 等	8,034	20.0	10,399	24.9
繰 出 金	2,465	6.1	2,401	5.7
そ の 他	4,277	10.7	4,490	10.7

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	17,710
財政力指数	0.362
経常収支比率	96.1
基金現在高	6,173
財政調整基金	1,442
減債基金	341
対標準財政規模*	10.1%
その他特定目的基金	4,390
地方債現在高（臨財債含む）	36,607
地方債現在高（臨財債除く）	26,966

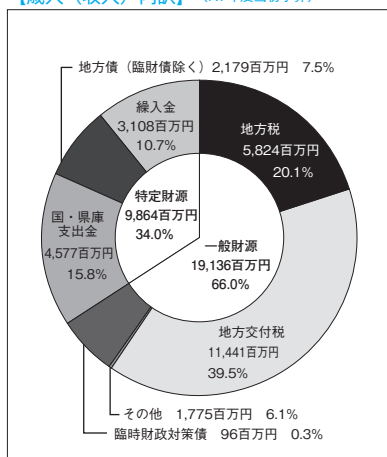
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

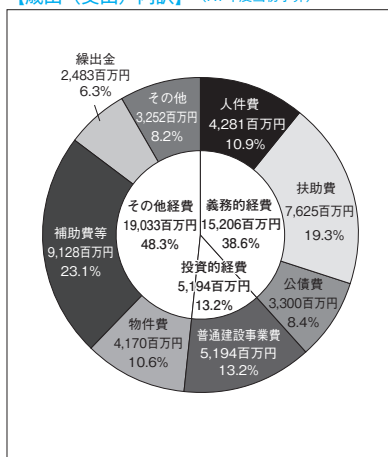
実質赤字比率	- (12.61)
連結実質赤字比率	- (17.61)
実質公債費比率	13.8 (25.0)
将来負担比率	136.9 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	むつ市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.36	0.7	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	96.1%	93.6%	91.5%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	13.8%	5.8%	9.7%
将来負担の状況（将来負担比率）	136.9%	4.2%	43.9%
給与水準（ラスパイレ指数）	97.1	98.3	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	8.04人	6.62人	7.45人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	168,927円	136,333円	159,076円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	5,881	2,441	296	2,737	462	1,209	472	2,143	1,001
(構成比)	(100.0)	(41.5)	(5.0)	(46.5)	(7.8)	(20.6)	(8.0)	(36.4)	(17.1)
徴収率	96.9	97.3	98.5	97.4	93.5	94.7	99.7	95.5	98.5

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,662	1,635	27	254	—
むつ市下水道事業会計	1,039	967	72	775	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
むつ市魚市場事業特別会計	53	53	—	53	—
一般会計（介護サービス事業）	3	3	0	3	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	75.2
道 路 舗 装 率	72.2
都市公園等（人口1人当たり面積）	14.4
上 水 道 等 普 及 率	96.2
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	52.5

児童福祉・教育	保 育 所	12	文化	体 育 館	4
	幼 稚 園	7		プ ー ル	2
	こども園	7		陸上競技場	2
	小 学 校	12		野 球 場	3
	中 学 校	9	医療	病 院	3
文化	市民会館等	1		病 床 数	622
	公 民 館	25		診 療 所	71
	図 書 館	1	※文化施設は市町村立分のみ		

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
デジタル防災センター整備事業	令和6年度からの継続事業で、デジタル防災センターと避難所エリアの2つのエリアを整備して、災害への対応力を強化する。	1,051
湯野川温泉濃水建替事業	建替工事を実施し、公衆浴場や観光の拠点としての位置づけだけでなく、新たなニーズに対応する設備を整備し、地域の活性化を図る。	368
ナマコ増殖場整備事業	ナマコ資源の保護と安定した漁業経営を目的として、防衛省による芦崎湾の浚渫工事に伴う移設に向けた漁場整備を行う。	136
むつ市自動運転実証運行事業	自動運転車両の社会実装を見据え、地域住民の理解促進を図るとともに、公道における安全性の確保や市内交通への影響等を検証する。	82
地域文化・スポーツクラブ推進事業	中学生の文化・スポーツ活動の選択肢を広げ、充実した放課後活動等を確保するため、全ての中学校部活動の地域移行に取り組む。	342

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
むつ市海外展開“Plus Ultra”事業	シンガポール、台湾高雄市、ロサンゼルスへの海外展開の取組を継続するとともに、職員派遣を通じて、新たな販路開拓及び交流の深化を促進する。	18,090
観光DX・情報発信システム導入事業	市の観光アプリと連動したスマートビーコンを活用して、観光施設の情報発信を進め、観光分野におけるスマートシティの取組を推進する。	45,015
むつ市メタバース教育支援センター開設事業	不登校の子どもたちに対し学びの場の保障のため、「むつ市メタバース教育支援センター」を開設し、寄り添った支援を行う。	5,723
東京大学連携事業	東大の専門的な分析を取り入れた科学的サポートにより、子ども達がより高い目標を持ち、勉強やスポーツに取り組む姿勢を醸成する。	10,000
子ども誰でも通園事業	満3歳未満の子どもが要件無しで保育園等で一定時間までの通園利用ができる制度で、国の実施に先駆けて、令和7年度中に実施する。	3,485

【祭・行事】

むつ桜まつり（5月）、海峽サーモン祭り（6月）、まさかりレガッタ（7月）、恐山大祭（例大祭:7月、秋詣り:10月）大湊ネプタ（8月の第1金・土・日）、川内ネプタ祭り（8月）、脇野沢八幡宮例大祭（8月）、おしまこ流し踊り（8月）、田名部神社例大祭（8月18日～20日）、大畑八幡宮例大祭（9月14日～16日）、川内八幡宮例大祭（9月の第3土・日）、奥内歌舞伎（1月）

【主な施設】

早掛レイクサイドヒルキャンプ場、海と森ふれあい体験館、奥薬研修景公園レストハウス、道の駅「かわうち湖」、道の駅「わきのざわ」、まさかりプラザ、むつマエダアリーナ、真心堂ウエルネスパーク、むつ来さい館、北の防人大湊安渡館・海望館、観光遊覧船「夢の平成号」、ムチュ☆らんど（キッズパーク）、PARK DAIKANYAMA、下北文化会館、防災教育センター

【名所・旧跡・著名人】

名 所	恐山（日本三大霊場）、釜臥山展望台（世界夜景遺産認定）、水源地公園（国重文の石造堰堤）、かわうちまりんびーち、川内川渓谷、薬研渓流・薬研温泉郷、鯛島
旧 跡	斗南藩史跡
著 名 人	藤崎竜（漫画家）、古藤正雄（彫刻家）、川島雄三（映画監督）、工藤富雄（飛行機制作者）、松山ケンイチ（俳優）、ずれやまズレ子（歌手）、Sinon（歌手）、板橋かずゆき（歌手）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ホタテ、海峽サーモン、いわしの焼干し（9～11月）、鱈（12月～1月）、ナマコ、イカ、アビオス、夏秋イチゴ、米（ほっかりん）、青森ヒバ、一球入魂かぼちゃ、新時代かぼちゃ
伝 統 工 芸 品	ヒバ木工品、下北南部裂織、宇賀焼
そ の 他	南部せんべい、地酒（関乃井）、イカすみラーメン、下北牛、下北ワイン、焼干ラーメン、みそ貝焼、海軍コロッケ、大湊海自カレー、大湊Sora空っ！（唐揚げ）、のむヨーグルト、いか寿し



	所在地 〒038-3192 つがる市木造若緑61-1 電 話 (0173) 42-2111 F a x (0173) 42-3069		木 クロマツ	花 ニッコウキスゲ	鳥 カッコウ
	姉妹都市提携 白老町・北海道（平成17.7.31） バス市・アメリカ・メーン州（平成18.7.6） （ふるさと交流都市提携） 柏市・千葉県（平成17.7.23）		沿革 平成17.2.11 木造町、森田村、柏村、稲垣村、車力村の5町村が合併		
	首 長 くらみつ ひろあき 倉 光 弘 昭（68歳） 第2期 任期 令和11.3.12				
	副市長 今 正行	議 長 木村 良博			
議 員	現議員数 (3) 18	条例定数 [16] 18	任 期 令和 9.2.10	地域指定 (過) (辺) (農) (都) (平)	

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22.10.1 (国調)	37,243	11,473
27.10.1 (国調)	33,316	10,984
R2.10.1 (国調)	30,934	10,823
R7.4.1 (住基)	28,528	13,368

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	4,559	29.9
第2次産業	2,676	17.5
第3次産業	8,034	52.6
計 (分類不能分含む)	15,508	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	122.0 人/km ²
人口伸率	△ 7.1 %
0～14歳人口割合	9.4 %
65歳以上人口割合	38.8 %

【行政区画面積】 (R7.1.1現在)

253.55 km ²

【職員数】 (R6.4.1現在)

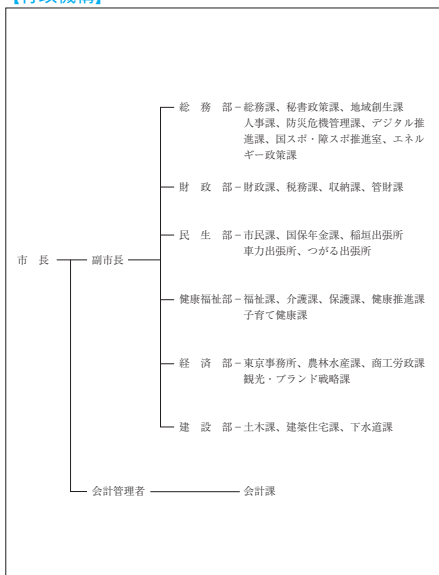
(人)

普 通 会 計 計	352
一 般 行 政 部 門	221
特 別 行 政 部 門	131
公 営 企 業 等 会 計 計	30
合 計	382

【一般行政職平均給料月額等】 (R6.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,005
〃 平 均 年 齢 (歳)	39.8
〃 平均経験年数 (年)	19.7

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	24,598	100.0	23,715	100.0
地 方 税	2,669	10.9	2,960	12.5
地 方 交 付 税	9,700	39.4	10,043	42.4
国・県支出金	5,790	23.5	5,767	24.3
地方債（臨財債除く）	2,040	8.3	1,769	7.5
臨時財政対策債	0	0.0	54	0.2
繰 入 金	2,260	9.2	502	2.1
そ の 他	2,139	8.7	2,620	11.0
歳 出 計	24,598	100.0	22,997	100.0
義 務 的 経 費 計	11,979	48.6	12,074	52.5
人 件 費	3,402	13.8	3,260	14.2
扶 助 費	4,581	18.6	5,090	22.1
公 債 費	3,996	16.2	3,724	16.2
投 資 的 経 費 計	3,453	14.0	2,330	10.1
普通建設事業費	3,453	14.0	2,262	9.8
そ の 他 経 費 計	9,166	37.4	8,593	37.4
物 件 費	3,459	14.1	2,948	12.8
補 助 費 等	3,048	12.4	2,920	12.7
繰 出 金	1,784	7.3	1,761	7.7
そ の 他	875	3.6	964	4.2

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	13,130
財政力指数	0.253
経常収支比率	92.7
基金現在高	8,991
財政調整基金	2,684
減債基金	3,106
対標準財政規模*	44.1%
その他特定目的基金	3,201
地方債現在高（臨財債含む）	40,405
地方債現在高（臨財債除く）	34,526

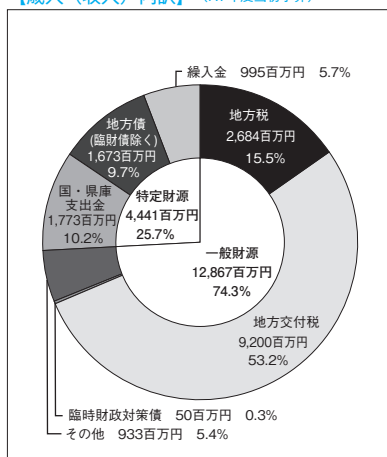
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

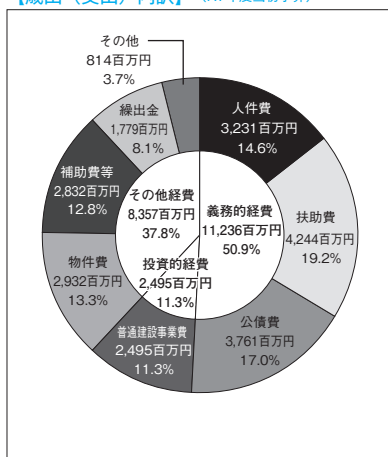
実質赤字比率	- (12.95)
連結実質赤字比率	- (17.95)
実質公債費比率	11.8 (25.0)
将来負担比率	106.8 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	つがる市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.25	0.41	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	92.7 %	91.5 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	11.8 %	8.6 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	106.8 %	0.0 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレス指数）	95.7	97.1	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	11.74 人	10.17 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	219,538 円	201,598 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,960	854	120	974	321	583	633	1,537	449
(構成比)	(100.0)	(28.8)	(4.1)	(32.9)	(10.8)	(19.7)	(21.4)	(51.9)	(15.2)
徴収率	98.2	99.0	100.0	99.1	97.3	97.3	97.3	97.3	99.4

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業会計	1,123	1,055	68	715	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	82.5
道 路 舗 装 率	76.8
都市公園等（人口1人当たり面積）	14.5
上 水 道 等 普 及 率	87.2
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	83.3

児童福祉・教育	保 育 所	4	文化	体 育 館	9
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	こども園	11		陸上競技場	0
	小 学 校	7	医療	野 球 場	3
	中 学 校	5		病 院	1
文化	市民会館等	0		病 床 数	43
	公 民 館	2		診 療 所	19
	図 書 館	1			

※文化施設は市町村立分のみ

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
柏農産物加工センター建設事業	柏地区の農産物加工センターにおける老朽化、利便性等の課題解決に向け、新施設の建設及び周囲の用地造成工事を行う。	893
木造若緑団地建替事業	"PFIの手法による老朽化した市営住宅の建替事業と事業モニタリング業務。当年度は設計・敷地造成工事等を行う。"	305
遺跡整備事業	亀ヶ岡石器時代遺跡の整備実施設計、史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚ガイダンス施設の基本設計を実施する。	298
車力地区温泉整備事業	既存施設の老朽化に伴い不良箇所が散見される為、新たに温泉施設を整備し、住民の健康増進と交流を深める拠点として地域の活性化を図る。	188
中心商店街活性化駐車場整備事業	中心商店街の中枢にある空き店舗を解体して、中心商店街の景観形成及び利便性向上による活性化を図ることを目的に駐車場を整備する。	81

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
東京事務所・果房メロンとロマン運営事業	メロンに特化したアンテナショップ、企業誘致、移住・定住の相談窓口となる事務所を運営し、広く当市の魅力を県外へPRする。	47,663
市制施行20周年記念事業	ふさと交流都市である千葉県柏市立柏高等学校吹奏楽部による特別公演やテレビ番組「NHKのど自慢」招致等、様々な記念事業を実施する。	35,219
移動販売事業運営補助金	日常の買い物に不便を感じている高齢者を支援するため移動販売事業を実施し、その運営費を補助する。	16,163
自転車用ヘルメット購入費助成事業	小中学生及び65歳以上の高齢者を対象として、ヘルメットの購入に要する経費の一部を助成することにより、交通事故防止及び事故発生時の重傷化防止を図る。	3,615
不妊検査費助成事業	子どもを産み育てやすい環境づくりを推進するため、つがる市内での子育てを希望する夫婦に対し、夫婦そろって行った不妊に関する検査費用についての助成を行う。	1,000

【祭・行事】

つがる市春まつり（4月19日～20日）、稲垣まつり（6月21日～22日）、三新田まつり（7月22日～23日）、車力まつり（7月26日～27日）、つがる市ネブタまつり（7月26日～28日）、メロン・スイカフェスティバル（8月2日）、つがる市馬市まつり（8月27日～31日）

【主な施設】

生涯学習交流センター「松の館」、つがる地球村、柏ロマン荘、稲穂いこいの里、むらおこし拠点「フラット」、つがる市農産物直売所、縄文住居展示資料館「カルコ」、道の駅もりた「アースストップ」、伊藤鉱業アリーナつがる（つがる市総合体育館）

【名所・旧跡・著名人】

名 所	ベンセ湿原、高山稲荷神社、JR五能線木造駅舎
旧 跡	亀ヶ岡石器時代遺跡、田小屋野貝塚、石神遺跡
著 名 人	上原げんと（作曲家）、9代伊勢ヶ濱親方（第63代横綱旭富士）、田中直人（放送作家）、竹内俊吉（青森放送設立、元県知事）、竹浪比呂央（ねぶた師）、生田俊平（俳優）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米（10月）、リンゴ（9～11月）、メロン（6～9月）、スイカ（7～8月）、ネギ（7～11月）、ナガイモ（11～4月）、トマト（6～11月）、ゴボウ（9～11月）
伝 統 工 芸 品	しゃりきびいどろ
そ の 他	トマトジュース飲んでみへんが！、アップルパイ岩木づつみ、牛蒡めん美人、しとぎ餅、熟成にんにく塩麴、農家のにんにく味噌、農家の刺客ジェラート



	所在地 〒036-0104 平川市柏木町藤山25-6 電 話 (0172) 44-1111 F a x (0172) 44-8619		木	くろまつ	花	りんごの花	鳥	うぐいす
	首 長 ながお たけゆき 長尾 忠行 (76歳) 第3期 任期 令和8. 2. 4		姉妹都市提携 南九州市・鹿児島県・H20. 8. 3 友好交流提携 台中市・台湾・H28.12.14					
	副市長 古川 洋文		沿革 平18. 1. 1 合併（市制施行） 平賀町 尾上町 碓ヶ関村					
議 員	現議員数 (1) 16	条例定数 [16]	任 期 令和 9. 7. 31	地域指定 (過) (辺) (振) (農) (都) (特)				

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	33,764	10,063
27. 10. 1 (国調)	32,106	10,129
R2. 10. 1 (国調)	30,567	10,049
R7. 4. 1 (住基)	29,188	12,389

【産業構造】(R2国調)

(人、%)

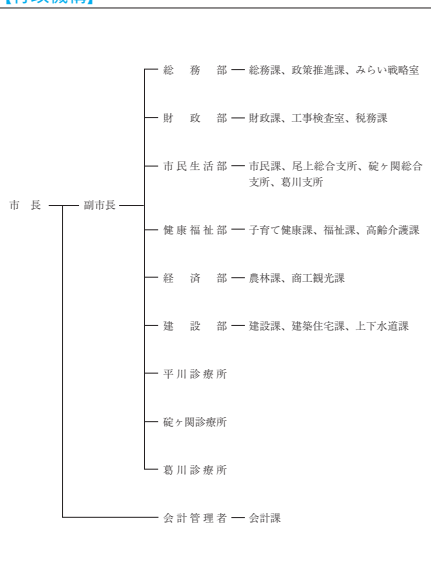
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3,690	23.3
第2次産業	3,534	22.3
第3次産業	8,633	54.4
計 (分類不能分含む)	15,866	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(R2国調)

人口密度	88.3 人/km ²
人口伸率	△ 4.8 %
0～14歳人口割合	10.7 %
65歳以上人口割合	35.3 %

【行政機構】



【行政区域面積】(R7.1.1現在)

346.01 km ²

【職員数】(R6.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	248
一 般 行 政 部 門	215
特 別 行 政 部 門	33
公 営 企 業 等 会 計 計	45
合 計	293

【一般行政職平均給料月額等】(R6.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2,976
〃 平 均 年 齢 (歳)	40.0
〃 平均経験年数 (年)	17.2

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	21,795	100.0	22,080	100.0
地方 税	2,586	11.9	2,730	12.4
地方 交付 税	8,000	36.7	7,780	35.3
国・県 支出 金	4,872	22.4	5,345	24.2
地方債（臨財債除く）	2,843	13.0	2,453	11.1
臨時財政対策債	0	0.0	51	0.2
繰 入 金	1,560	7.2	1,000	4.5
そ の 他	1,934	8.8	2,721	12.3
歳 出 計	21,795	100.0	21,444	100.0
義 務 的 経 費 計	9,770	44.8	9,235	43.1
人 件 費	2,501	11.4	2,168	10.1
扶 助 費	4,597	21.1	4,585	21.4
公 債 費	2,672	12.3	2,482	11.6
投 資 的 経 費 計	4,218	19.3	3,560	16.6
普 通 建 設 事 業 費	4,169	19.1	3,290	15.3
そ の 他 経 費 計	7,807	35.9	8,649	40.3
物 件 費	2,642	12.1	2,292	10.7
補 助 費 等	2,585	11.9	2,639	12.3
繰 出 金	1,646	7.6	1,527	7.1
そ の 他	934	4.3	2,191	10.2

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	10,807
財政力指数	0.299
経常収支比率	93.5
基金現在高	13,066
財政調整基金	2,709
減債基金	2,377
対標準財政規模*	47.1%
その他特定目的基金	7,980
地方債現在高（臨財債含む）	19,433
地方債現在高（臨財債除く）	18,024

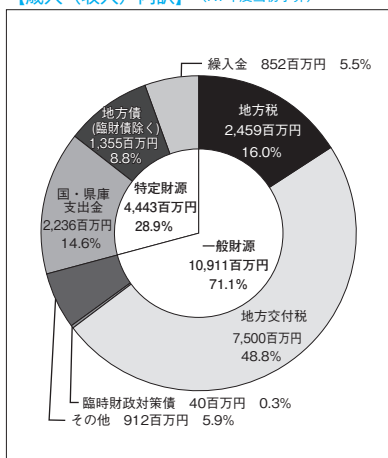
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

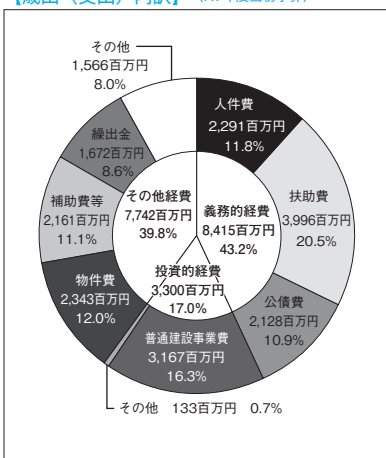
実質赤字比率	- (13.24)
連結実質赤字比率	- (18.24)
実質公債費比率	8.0 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	平川市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.3	0.41	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	93.5 %	91.5 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	8.0 %	8.6 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	—	0.0 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレス指数）	95.3	97.1	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	8.65 人	10.17 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	156,434 円	201,596 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,730	1,015	166	1,181	243	599	282	1,124	425
(構成比)	(100.0)	(37.2)	(6.1)	(43.3)	(8.9)	(22.0)	(10.3)	(41.2)	(15.5)
徴収率	96.9	97.2	99.4	97.5	95.4	95.4	95.4	95.4	99.0

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
平川市水道事業会計	579	416	163	203	—
平川市下水道事業会計	1,091	946	145	916	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	33.7
道 路 舗 装 率	44.5
都市公園等（人口1人当たり面積）	61.2
上 水 道 等 普 及 率	98.3
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	101.3

児童福祉・教育	保 育 所	0	文化	体 育 館	4
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	こども園	13		陸上競技場	1
	小 学 校	9	医療	野 球 場	1
	中 学 校	4		病 院	0
文化	市民会館等	2		病 床 数	0
	公 民 館	2		診 療 所	26
	図 書 館	2			

※文化施設は市町村立分のみ

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
まちづくり戦略事業	持続的な発展を目指し10年先を見据えたまちづくりに向け、産業振興の促進など様々な課題解決のための調査、検討に取り組む。	56
保育料等無料化事業	第1子からの保育料無料化を行う。 国の幼児教育・保育無償化の対象とならない副食費の無償化（一部上限有り）を行う。	149
不妊治療費（先進医療）給付事業	保険適用外の不妊治療（先進医療）に要する医療費を助成する。	3
デマンド交通「のらっさ」運行事業	AI（人工知能）を活用した予約配車システムを導入し、予約状況に応じてもっとも効率的なルートで運行する。	29
尾上図書館ICシステム導入事業	ICタグによる蔵書管理システムを導入することにより、自動貸出機による貸出が可能となり、利用者の利便性の向上を図る。	12

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
奨学金返還支援事業	就労初期における経済的負担を軽減するとともに、当市への移住・定住の促進を図るため、奨学金を返還する者に対し、その一部を助成する。	6,400
移住者運転免許取得支援事業	都市部から移住する際、自動車の運転免許を取得していないことが障壁の1つとなっていることから取得費用を支援する。	500
ユース議会運営事業	地域の将来を支える人材育成と若者の地域への愛着心の醸成を図るため、「平川市ユース議会」を設置し、まちづくり事業を提案する。	1,256
带状疱疹予防接種費用助成事業	带状疱疹ワクチンの定期接種が開始されることから、定期接種対象者及び65歳以上の定期接種対象外の方へ接種費用を助成する。	28,279
ズーラシアンプラスファミリーコンサート	市制20周年記念事業として、音楽の絵本をコンセプトに動物の仮装をした音楽家によるプラスバンドのコンサートを開催する。	2,348

【祭・行事】

平川さくらまつり（4月下旬～5月上旬）、平川市蓮の花まつり（7月下旬～8月下旬）、平川ねぶたまつり（8月2、3日）、平川あどのまつり（8月14日）、ひらかわフェスタ（8月下旬）、猿賀神社十五夜大祭（旧暦8月14～16日）、ひらかわイルミネーションプロムナード（11月下旬～2月中旬）、猿賀神社七日堂大祭（旧暦1月7日）、農家蔵ライトアップ（1月下旬）

【主な施設】

ひらかわドリームアリーナ、平賀屋内運動場（ひらかドーム）、平川市陸上競技場、平賀多目的広場、尾上野球場、尾上多目的広場、もてなしロマン館、「道の駅」いかりがせき 津軽「関の庄」、さるか荘

【名所・旧跡・著名人】

名 所	白岩森林公園、志賀坊森林公園、ねぶた展示館、盛美園、猿賀神社、三笠山公園、古懸山不動院国土寺、猿賀公園、Garden大きなくりの木の下で
旧 跡	
著 名 人	木村甚彌（りんご研究家）、櫻田誠一（作曲家）、葛西四雄（洋画家）、駒井蓮（俳優）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご（10～12月）、桃（8～9月）、米、高原野菜（レタス（6～9月）、大根（7～10月）、にんじん（9～11月））、自然薯（11～12月）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	りんご・桃加工品、マルメロ・蓮根加工品、そばもやし、植木、平川サガリ、アップルハードサイダー、アップルブランデー



ひら ない まち 平 内 町

市町村電算コード 023019

【キャッチフレーズ】人と自然と産業が輝く 魅力あふれるまち

HPアドレス <https://www.town.hiranai.aomori.jp/>

	所在地 〒039-3321 平内町大字小湊字小湊63 電 話 (017) 755-2111 F a x (017) 755-2145		木 マツ		花 ツバキ	鳥 ハクチョウ
	首 長 ふなはし しげひさ 船橋 茂久 (75歳) 第4期 任期 令和9. 11. 14		姉妹都市提携 —			
			沿革 昭30. 3. 31 合併 小湊町 東平内村 西平内村			
副町長	山田 光昭	議 長	船橋 健人			
議 員	現議員数 (1) 12	条例定数 [12] 12	任 期 令和 10. 3. 30		地域指定	
					過 辺 振 農 都 特	

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	12, 361	4, 198
27. 10. 1 (国調)	11, 142	3, 971
R2. 10. 1 (国調)	10, 126	3, 796
R7. 4. 1 (住基)	9, 673	4, 725

【産業構造】(R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 391	27. 3
第2次産業	1, 004	19. 7
第3次産業	2, 696	53. 0
計 (分類不能分含む)	5, 170	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(R2国調)

人口密度	46. 6 人/km ²
人口伸率	△ 9. 1 %
0～14歳人口割合	9. 0 %
65歳以上人口割合	41. 1 %

【行政区画面積】(R7. 1. 1現在)

217. 09 km ²

【職員数】(R6. 4. 1現在)

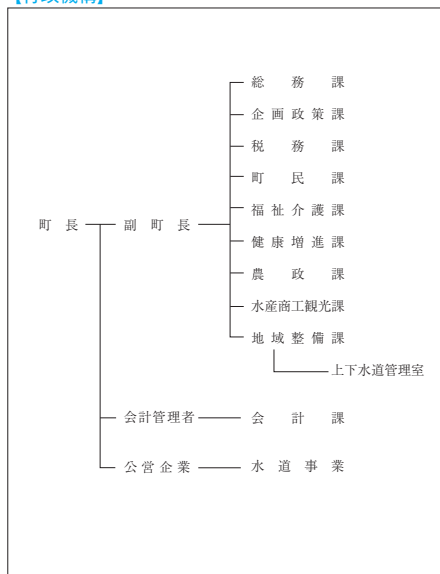
(人)

普 通 会 計 計	115
一 般 行 政 部 門	100
特 別 行 政 部 門	15
公 営 企 業 等 会 計 計	110
合 計	225

【一般行政職平均給料月額等】(R6. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 995
〃 平 均 年 齢 (歳)	40. 2
〃 平均経験年数 (年)	19. 3

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	7,920	100.0	7,717	100.0
地 方 税	812	10.3	951	12.3
地 方 交 付 税	3,465	43.8	3,635	47.1
国・県支出金	1,562	19.7	1,627	21.1
地方債（臨財債除く）	813	10.3	472	6.1
臨時財政対策債	0	0.0	20	0.3
繰 入 金	428	5.4	144	1.9
そ の 他	840	10.5	868	11.2
歳 出 計	7,920	100.0	7,482	100.0
義 務 的 経 費 計	2,933	37.0	2,788	37.3
人 件 費	1,171	14.8	1,024	13.7
扶 助 費	1,040	13.1	1,123	15.0
公 債 費	722	9.1	641	8.6
投 資 的 経 費 計	998	12.6	676	9.0
普 通 建 設 事 業 費	998	12.6	654	8.7
そ の 他 経 費 計	3,989	50.4	4,018	53.7
物 件 費	1,638	20.7	1,560	20.9
補 助 費 等	1,553	19.6	1,345	18.0
繰 出 金	677	8.5	991	13.2
そ の 他	121	1.6	122	1.6

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	4,465
財政力指数	0.237
経常収支比率	79.7
基金現在高	1,898
財政調整基金	742
減債基金	362
対標準財政規模*	24.7%
その他特定目的基金	794
地方債現在高（臨財債含む）	7,818
地方債現在高（臨財債除く）	5,851

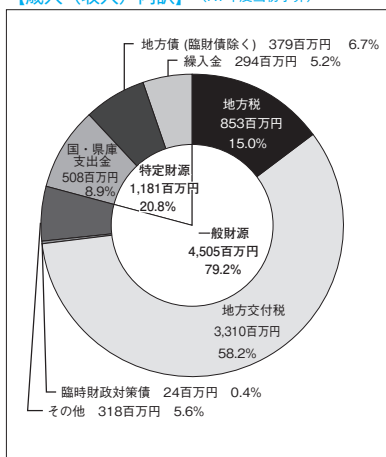
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

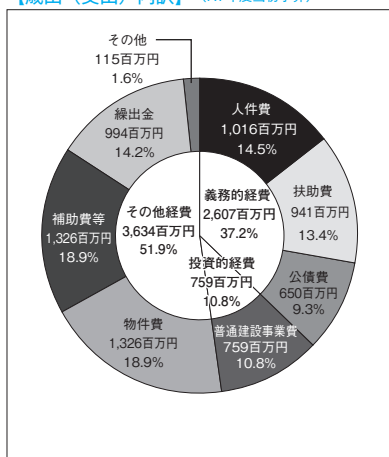
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	10.6 (25.0)
将来負担比率	69.5 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	平内町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.24	0.3	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	79.7 %	98.5 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	10.6 %	9.3 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	69.5 %	0.0 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレース指数）	97.9	95.5	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	11.16 人	12.94 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	267,576 円	295,206 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	951	482	26	508	71	163	76	310	133
(構成比)	(100.0)	(50.7)	(2.7)	(53.4)	(7.5)	(17.1)	(8.0)	(32.6)	(14.0)
徴収率	95.0	97.1	100.0	97.3	94.4	94.4	94.4	94.4	88.8

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
平内町水道事業会計	282	223	59	10	—
平内町国民健康保険平内中央病院事業会計	1,551	1,512	39	519	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
平内町公共下水道事業特別会計	364	362	2	145	—
農業集落排水事業特別会計	137	134	2	99	—
漁業集落環境整備事業特別会計	115	115	0	72	—
平内町特殊索道事業特別会計	28	26	2	28	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	83.4
道 路 舗 装 率	77.9
都市公園等（人口1人当たり面積）	83.8
上 水 道 等 普 及 率	96.7
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	87.9

児童福祉・教育	保 育 所	5	文化	体 育 館	2
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	こども園	1		陸上競技場	1
	小 学 校	3		野 球 場	1
	中 学 校	1	医療	病 院	1
文化	市民会館等	0		病 床 数	96
	公 民 館	5		診 療 所	9
	図 書 館	1	※文化施設は市町村立分のみ		

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
平内町役場庁舎整備事業	耐震性の低い役場庁舎の建替に伴い、外構設計及びコンサルティング業務並びに建設予定地の用地造成工事を実施する	23
防災行政用無線設備更新事業	更新時期を迎えた屋外拡声子局設備等一式を更新するもの	182
防災倉庫整備事業	現状、役場庁舎から離れた廃校舎1か所に備蓄しているが、輸送経路が寸断される可能性等考慮し、役場庁舎付近に拠点となる備蓄倉庫を整備する	419
漁港建設事業	漁港・港湾の波浪対策・静穏度確保を目的として白砂漁港において施設の機能強化・改良にかかる整備を実施する	50
道路新設改良・橋梁維持事業	交通安全性の確保や第三者災害の防止を目的に、維持管理・予防保全的な改良修繕等を行うものである	200

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
保育料完全無料化事業	平内町に住所を有する子ども、保護者が教育・保育施設を利用したときの保育料等を無料とする	451,058
乳幼児・子ども医療給付事業	平内町に住所を有する0歳児から高校卒業までの乳幼児・子どもに対して医療費の助成を行う事業である	31,149
町民バス高齢者等無償化事業	平内町に住所を有する高齢者、障害者、運転免許証返納者に対し、町民バスに無料で乗車できる乗車証を交付する	13,400
学校教育充実事業	町費負担教職員配置、教員を対象とした研修会関係、学校の授業以外の学びの提供などを実施し、平内町の教育の充実を図る	15,702
修学旅行費、卒業アルバム代無償化	小中学校の修学旅行代、卒業アルバム代を無償化する	12,317

【祭・行事】

夜越山クロスカントリー大会（5月）、ひらないの春まつり（5月）、ひらない夏まつり（8月）、夏泊半島ブルーロードライド（10月）、ひらない秋まつり（10月）、白鳥まつり（2月）、夜越山洋ランまつり（3月）

【主な施設】

夜越山森林公園、平内いきいき健康館、ホクテ一番、はたて広場、地方独立行政法人青森県産業技術センター水産総合研究所、同林業研究所、夏泊ゴルフリンクス

【名所・旧跡・著名人】

名 所	浅夏夏泊県立自然公園、小湊のハクチョウおよびその渡来地、ツバキ自生北限地帯
旧 跡	藩境塚（津軽・南部境界塚）
著 名 人	千葉信哉、佐々木一成（冬季オリンピック選手）、初代高橋竹山（三味線）、下山天（映画監督）、畑井新喜司（生物学者）、細川亨（プロ野球選手）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	養殖ホクテ、ピーマン（夏季・秋季）、トマト（夏季・秋季）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	平内ホクテ活御膳

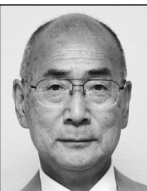


いま べつ まち
今 別 町

市町村電算コード 023035

【キャッチフレーズ】 みんな生き生き健康長寿奥津輕いまべつタウン

H P ア ド レ ス <https://www.town.imabetsu.lg.jp/>

	所在地 〒030-1502 今別町大字今別字今別167 電 話 (0174) 35-2001 F a x (0174) 35-2298		木 ヒバ		花 菊	鳥 かもめ
	首 長 あ べ よしはる 阿部 義治 (74歳) 第2期 任期 令和8. 7. 23		姉妹都市提携 (友好町) 北海道知内町 平成2年8月8日			
			沿革 昭和30年3月31日 合併 今別村 一本木村			
副町長	飯田 哲	議 長	本郷 良克			
議 員	現議員数 (0) 7	条例定数 [7] 7	任 期 令和 10. 3. 30		地域指定 (過) (振) (農) (特) (半)	

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	3, 217	1, 379
27. 10. 1 (国調)	2, 756	1, 277
R2. 10. 1 (国調)	2, 334	1, 127
R7. 4. 1 (住基)	2, 067	1, 263

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

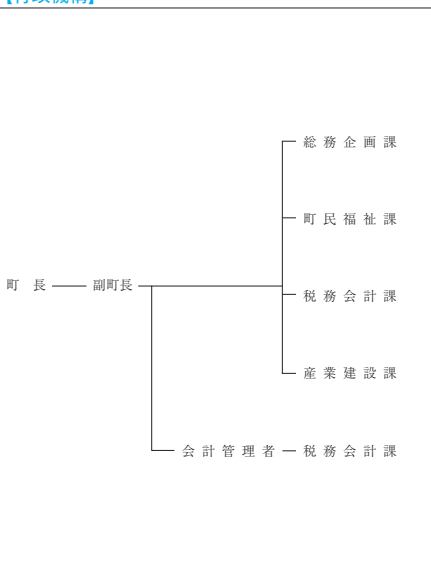
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	139	14. 8
第2次産業	244	26. 0
第3次産業	557	59. 3
計 (分類不能分含む)	951	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	18. 6 人/km ²
人口伸率	△ 15. 3 %
0～14歳人口割合	4. 5 %
65歳以上人口割合	55. 3 %

【行政機構】



【行政区画面積】 (R7.1.1現在)

125. 27 km ²

【職員数】 (R6.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	47
一 般 行 政 部 門	42
特 別 行 政 部 門	5
公 営 企 業 等 会 計 計	13
合 計	60

【一般行政職平均給料月額等】 (R6.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 842
〃 平 均 年 齢 (歳)	40. 7
〃 平均経験年数 (年)	18. 6

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R6年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	3,075	100.0	3,909	100.0
地 方 税	370	12.0	410	10.5
地 方 交 付 税	1,430	46.5	1,678	42.9
国・県支出金	429	14.0	604	15.5
地方債（臨財債除く）	276	9.0	446	11.4
臨時財政対策債	0	0.0	8	0.2
繰 入 金	424	13.8	421	10.8
そ の 他	146	4.7	342	8.7
歳 出 計	3,075	100.0	3,818	100.0
義 務 的 経 費 計	1,125	36.6	1,096	28.7
人 件 費	525	17.1	447	11.7
扶 助 費	258	8.4	280	7.3
公 債 費	342	11.1	369	9.7
投 資 的 経 費 計	391	12.7	818	21.4
普 通 建 設 事 業 費	383	12.5	765	20.0
そ の 他 経 費 計	1,559	50.7	1,904	49.9
物 件 費	676	22.0	490	12.8
補 助 費 等	492	16.0	366	9.6
繰 出 金	293	9.5	372	9.8
そ の 他	98	3.2	676	17.7

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	1,957
財政力指数	0.211
経常収支比率	77.1
基金現在高	1,825
財政調整基金	1,118
減債基金	323
対標準財政規模*	73.6%
その他特定目的基金	384
地方債現在高（臨財債含む）	3,463
地方債現在高（臨財債除く）	2,825

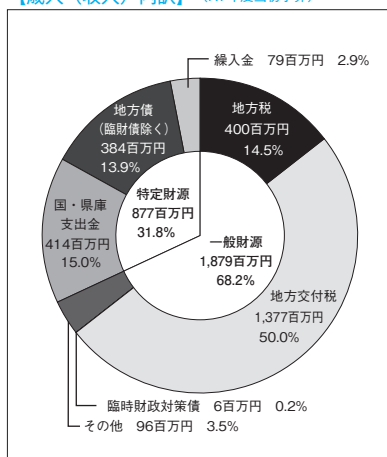
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

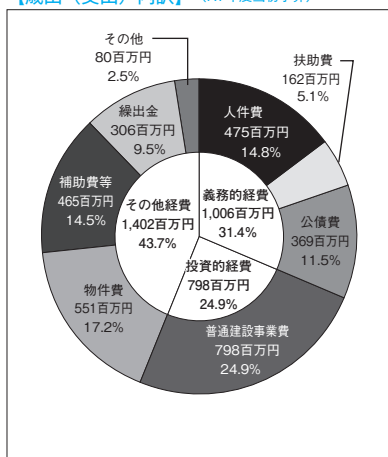
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	5.0 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	今別町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.21	0.26	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	77.1 %	83.4 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	5.0 %	6.7 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	—	0.0 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレス指数）	100.6	95.5	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	22.8 人	21 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	434,177 円	471,652 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	410	58	13	71	12	65	226	303	36
(構成比)	(100.0)	(14.1)	(3.2)	(17.3)	(2.9)	(15.9)	(55.1)	(73.9)	(8.8)
徴収率	97.7	96.6	100.0	97.2	91.3	91.3	100.0	97.7	98.7

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
今別町簡易水道事業	149	147	2	93	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	48.6
道 路 舗 装 率	67.6
都市公園等（人口1人当たり面積）	0.0
上 水 道 等 普 及 率	107.3
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	65.0

児童福祉・教育	保 育 所	0	文化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こども園	1		陸上競技場	0
	小 学 校	1	医療	野 球 場	0
	中 学 校	1		病 院	0
文化	市民会館等	0		病 床 数	0
	公 民 館	1		診 療 所	4
	図 書 館	0			

※文化施設は市町村立分のみ

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
道の駅連絡路等設置工事	道の駅いまべつといまべつ総合体育館を接続する道路を設置する。	25
全国瞬時警報システム 新型受信機整備工事	全国瞬時警報システム(Jアラート)の受信設備を新型に更新する。	14
高野崎園地整備事業	高野崎キャンプ場の駐車場やキャンプサイト内の遊歩道を整備する。	39
水道スマートメーター 取替更新工事	水道メーターをスマートメーターへ切り替える。	55
中学校体育館屋根 等改修工事	中学校体育館屋根が老朽化のため、改修工事を行う。	70

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
婚活イベント事業	町民の出会いの場創出のため婚活イベントを実施する。	1,595
新幹線等通勤・通学 定期助成金事業	今別町に住み、町外へ通勤及び通学する方の定期代を助成する。	2,316
いまべつ牛販売促進 事業	いまべつ牛のブランド化確立を目指し、販売促進及び経営基盤を強化するため、いまべつ牛販売促進連絡協議会の活動を補助する。	10,000
QOL健診実施事業	即日で測定・結果通知・健康教育まで行われる健診プログラムであるQOL健診を実施する。	550
がん検診精密検査 等受診助成事業	がん検診の精密検査費及び交通費、並びに脳ドック費用の一部を助成する。	1,250

【祭・行事】

・海峡いまべつ春まつり（4月27日） ・津軽海峡産ウニ・サーモンまつり（6月下旬） ・荒馬まつり（8月2日） ・いまべつ秋まつり（10月19日） ・いまべつ冬イベント（2月下旬） ・奥津軽いまべつ駅おもてなしイベント（年数回）
--

【主な施設】

・道の駅いまべつ半島プラザアスカル ・津軽国定公園高野崎 ・海峡の家ほろづき ・荒馬の里資料館 ・いまべつ総合体育館（宿泊施設併設）

【名所・旧跡・著名人】

名 所	・青函トンネル入口広場 ・青銅塔婆（県重要文化財） ・赤根沢の赤岩（県天然記念物） ・大銀杏の木（町天然記念物） ・大ハリギリの木（町天然記念物） ・ホウノキ（町天然記念物）
旧 跡	大開城跡（町史跡）
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	わかめ、もずく、ウニのビン詰め、サーモン
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	もずくうどん、いまべつ牛、いのしし肉



	所在地 〒030-1212 蓬田村大字阿弥陀川字汐干126-1 電 話 (0174) 27-2111 F a x (0174) 27-3255		木 クロマツ	花 ハマナス	鳥 オオハクチョウ
	首 長 く じ しゅういち 久慈 修一 (74歳) 第3期 任期 令和7. 11. 8		姉妹都市提携 —		
副村長	小松 生佳	議 長	沿革 明治22年の町村制施行により、後潟村から中沢・長科・阿弥陀川・蓬田・郷沢の5集落を分離し、蟹田村から広瀬・瀬辺地の2集落を分離して、7集落を統一して蓬田村となる。		
議 員	現議員数 (0) 8	条例定数 [8] 8	任 期 令和 9. 4. 29	地域指定 (過) (辺) (振) (農) (特) (半)	

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	3, 271	1, 070
27. 10. 1 (国調)	2, 896	959
R2. 10. 1 (国調)	2, 540	899
R7. 4. 1 (住基)	2, 406	1, 115

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	367	29. 6
第2次産業	253	20. 4
第3次産業	618	49. 9
計 (分類不能分含む)	1, 239	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	31. 4 人/km ²
人口伸率	△ 12. 3 %
0～14歳人口割合	9. 7 %
65歳以上人口割合	42. 4 %

【行政区画面積】 (R7. 1. 1現在)

80. 84 km ²

【職員数】 (R6. 4. 1現在)

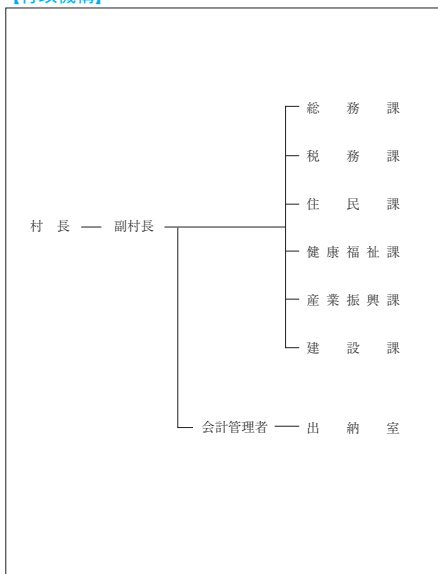
(人)

普 通 会 計 計	54
一 般 行 政 部 門	49
特 別 行 政 部 門	5
公 営 企 業 等 会 計 計	9
合 計	63

【一般行政職平均給料月額等】 (R6. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 031
〃 平 均 年 齢 (歳)	39. 5
〃 平均経験年数 (年)	18. 5

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	4,413	100.0	2,856	100.0
地 方 税	275	6.2	296	10.4
地 方 交 付 税	1,190	27.0	1,437	50.3
国・県支出金	586	13.3	451	15.8
地方債（臨財債除く）	817	18.5	281	9.8
臨時財政対策債	0	0.0	7	0.2
繰 入 金	1,357	30.8	51	1.8
そ の 他	188	4.2	333	11.7
歳 出 計	4,413	100.0	2,794	100.0
義 務 的 経 費 計	1,021	23.2	946	33.9
人 件 費	523	11.9	484	17.3
扶 助 費	287	6.5	249	8.9
公 債 費	211	4.8	213	7.7
投 資 的 経 費 計	1,966	44.6	493	17.6
普通建設事業費	1,966	44.6	482	17.3
そ の 他 経 費 計	1,426	32.2	1,355	48.5
物 件 費	667	15.1	371	13.3
補 助 費 等	366	8.3	385	13.8
繰 出 金	232	5.3	270	9.7
そ の 他	161	3.5	329	11.7

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	1,679
財政力指数	0.190
経常収支比率	85.4
基金現在高	3,404
財政調整基金	1,535
減債基金	142
対標準財政規模*	99.9%
その他特定目的基金	1,727
地方債現在高（臨財債含む）	1,737
地方債現在高（臨財債除く）	986

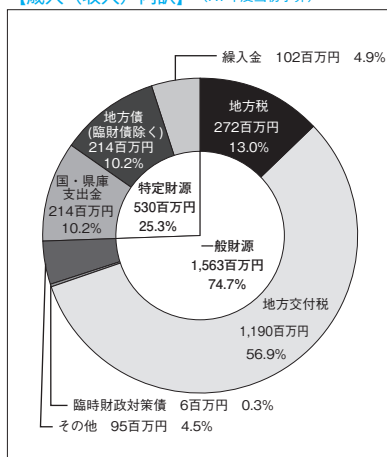
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

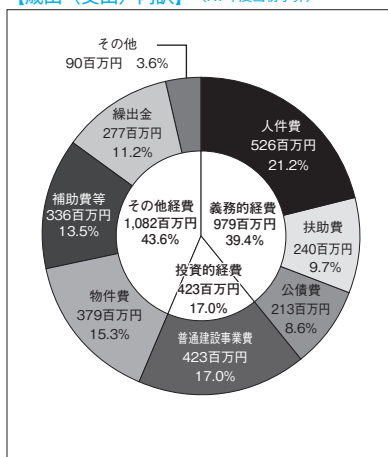
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	5.8 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	蓬田村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.19	0.18	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	85.4%	84.2%	91.5%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	5.8%	7.7%	9.7%
将来負担の状況（将来負担比率）	—%	0.0%	43.9%
給与水準（ラスパイレース指数）	97.4	95.4	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	22.44人	24.25人	7.45人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	355,952円	538,821円	159,076円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	296	94	4	98	16	43	86	145	53
(構成比)	(100.0)	(31.8)	(1.3)	(33.1)	(5.4)	(14.5)	(29.1)	(49.0)	(17.9)
徴収率	96.4	95.4	100.0	95.6	91.9	92.1	98.8	95.9	99.3

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
蓬田村簡易水道事業特別会計	106	95	11	61	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	85.8
道 路 舗 装 率	25.3
都市公園等（人口1人当たり面積）	50.8
上 水 道 等 普 及 率	100.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	74.3

児童福祉・教育	保 育 所	0	文化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こども園	1		陸上競技場	1
	小 学 校	1		野 球 場	1
	中 学 校	1	医療	病 院	0
文化	市民会館等	0		病 床 数	0
	公 民 館	2		診 療 所	3
	図 書 館	0			

※文化施設は市町村立分のみ

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
新庁舎建設事業	竣工から50年以上経過した庁舎の新設工事を行う。令和7年8月12日完成。	994
ライスセンター改修事業	竣工から38年が経過し、老朽化により故障が頻発している旧ライスセンターの機器設備等の更新を実施する。	528
除雪ロータリ購入事業	27年経過している現行の2.6m級ロータリ除雪車の更新を実施する。	38
ふれあいセンター屋上改修事業	ふれあいセンターよもぎ温泉屋上の防水シートやトップライトの改修を実施する。	38
新庁舎防災情報ネットワーク移設事業	県防災ネットワーク設備を新庁舎へ移設する工事を行う。	36

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
農業用ハウス等導入支援事業	農業用ハウス及び附属設備を導入する農業者等に対し、関する費用の3分の1以内又は50万円を上限として補助を行う。	7,000
振興野菜パワーアップ支援事業	村が指定する重点振興作物等の販売をしている生産者に対し、農業所得の向上及び作付面積の拡大を目的に種苗等を購入する経費の3分の1の補助を行う。	6,000
住宅リフォーム補助事業	村内に住所を有する住宅のリフォーム工事を行う者に対し、予算の範囲内において補助を行う。	4,000
村勢要覧作成事業	村の資源（風景、人物、産品等）の写真、動画の撮影も併せて行い、見て楽しめる魅力的な村勢要覧の作成を行う。（R7～8の2カ年計画）	2,561
妊婦のための支援給付事業	妊婦の為の支援給付や、伴走型相談支援として妊婦等に対して面談・情報提供等を実施する事により、妊娠期からの切れ目無い支援体制の構築を図る。	1,000

【祭・行事】

よもぎた玉松ビーチバレーボール大会（8月17日）、玉松海まつり（8月上旬）、よもぎた村民祭（9月中旬）

【主な施設】

ふれあいセンターよもぎ温泉、よもぎた物産館マルシェよもぎた、玉松台スポーツガーデン、玉松海水浴場

【名所・旧跡・著名人】

名 所	玉松台、円空仏、黒滝、大倉岳、赤倉岳、袴腰岳
旧 跡	大館遺跡、小館野遺跡
著 名 人	武井宏之（漫画家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	トマト（夏～秋）、ホタテ（春～夏）、卵（通年）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	トマト加工品（ケチャップ、パスタソース等）、フライまんじゅう、北のよもぎ茶



	所在地 〒030-1393 外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2 電 話 (0174) 31-1111 F a x (0174) 31-1215		木 マツ	花 あじさい	鳥 カモメ
	首 長 やまざき ゆい こ 山崎 結子 (43歳) 第3期 任期 令和11. 4. 23		姉妹都市提携 —		
	沿革 平17. 3. 28 合併 蟹田町、平館村、三厩村				
副町長	松橋 稔	議 長	鈴木 進		
議 員	現議員数 (1) 11	条約定数 [] 11	任 期 令和 9. 4. 25	地域指定 (過) (辺) (振) (農) (都) (半)	

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	7,089	2,789
27. 10. 1 (国調)	6,198	2,577
R2. 10. 1 (国調)	5,401	2,358
R7. 4. 1 (住基)	4,925	2,608

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	539	23. 1
第2次産業	486	20. 8
第3次産業	1,312	56. 1
計 (分類不能分含む)	2,341	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	23. 5 人/km ²
人口伸率	△ 12. 9 %
0～14歳人口割合	5. 3 %
65歳以上人口割合	51. 0 %

【行政機構】

【行政区画面積】 (R7. 1. 1現在)

230. 30 km ²

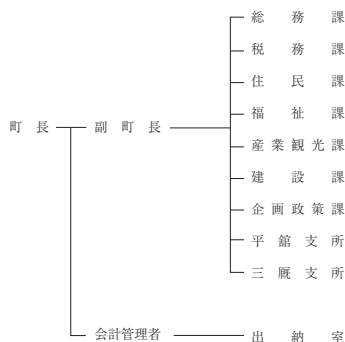
【職員数】 (R6. 4. 1現在)

(人)

普 通 会 計 計	84
一 般 行 政 部 門	67
特 別 行 政 部 門	17
公 営 企 業 等 会 計 計	71
合 計	155

【一般行政職平均給料月額等】 (R6. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,251
〃 平 均 年 齢 (歳)	44. 4
〃 平均経験年数 (年)	24. 2



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	5,100	100.0	7,026	100.0
地 方 税	610	12.0	689	9.8
地 方 交 付 税	2,700	52.9	3,604	51.4
国・県支出金	594	11.6	1,013	14.4
地方債（臨財債除く）	367	7.2	500	7.1
臨時財政対策債	0	0.0	15	0.2
繰 入 金	453	8.9	685	9.7
そ の 他	376	7.4	520	7.4
歳 出 計	5,100	100.0	6,865	100.0
義 務 的 経 費 計	1,775	34.8	2,047	29.8
人 件 費	872	17.1	806	11.7
扶 助 費	289	5.7	280	4.1
公 債 費	614	12.0	961	14.0
投 資 的 経 費 計	219	4.3	794	11.6
普通建設事業費	219	4.3	772	11.2
そ の 他 経 費 計	3,106	60.9	4,024	58.6
物 件 費	1,115	21.9	1,089	15.9
補 助 費 等	1,128	22.1	1,463	21.3
繰 出 金	489	9.6	462	6.7
そ の 他	374	7.3	1,010	14.7

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	3,954
財政力指数	0.178
経常収支比率	90.0
基金現在高	4,728
財政調整基金	1,445
減債基金	826
対標準財政規模*	57.4%
その他特定目的基金	2,457
地方債現在高（臨財債含む）	4,679
地方債現在高（臨財債除く）	3,068

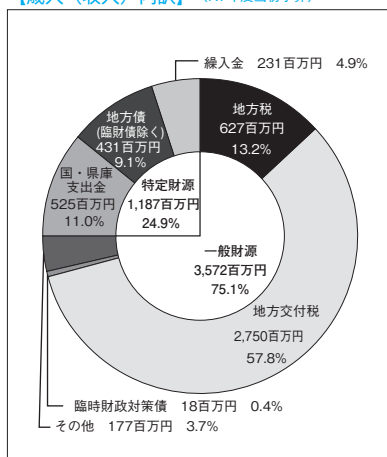
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

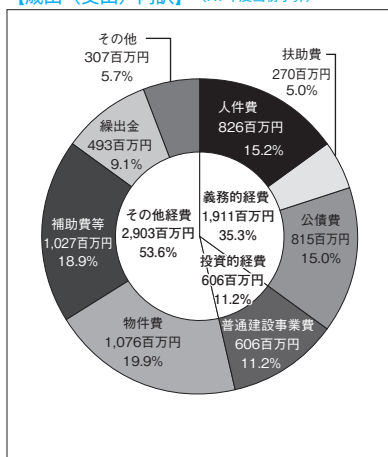
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	10.4 (25.0)
将来負担比率	4.7 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	外ヶ浜町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.18	0.27	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	90.0 %	87.0 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	10.4 %	9.3 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	4.7 %	0.0 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレース指数）	96.9	95.6	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	16.89 人	17.07 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	414,308 円	363,559 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	689	174	24	198	19	109	291	419	72
(構成比)	(100.0)	(25.2)	(3.5)	(28.7)	(2.8)	(15.8)	(42.2)	(60.8)	(10.5)
徴収率	99.0	98.3	100.0	98.5	99.1	99.1	99.1	99.1	99.8

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
外ヶ浜町簡易水道事業会計	243	238	5	82	—
病院事業会計	1,016	1,012	4	398	—
下水道事業会計	201	178	23	161	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	74.9
道 路 舗 装 率	71.8
都市公園等（人口1人当たり面積）	53.0
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	64.4

児童福祉・教育	保 育 所	0	文化	体 育 館	3
	幼 稚 園	0		ブ ー ル	0
	こども園	1		陸上競技場	1
	小 学 校	2		野 球 場	2
	中 学 校	2	医療	病 院	1
文化	市民会館等	0		病 床 数	44
	公 民 館	3		診 療 所	8
	図 書 館	0	※文化施設は市町村立分のみ		

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
トップマスト改修事業	観光施設「トップマスト」の改修を実施。	13
外ヶ浜分署庁舎建替事業	中央消防署外ヶ浜分署の建替工事を実施。	42
公共施設LED化事業	公共施設照明器具のLED化を実施。	50
学校施設改修事業	暖房設備等を主とする学校施設の改修を実施。	34
蟹田・脇野沢航路新船建造事業	蟹田・脇野沢航路新船建造のため補助を実施。	102

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
交通困難者支援事業	乗合タクシー「わんタク」の利用補助による交通困難者への支援を実施。	1,200
空家リフォーム補助金事業	空家リフォームへの補助による移住等の促進を図る。	5,000
保育所等主食費・副食費助成事業	保育所等の主食費・副食費をとともに無償化。	670
新生活準備応援助成事業	中学校・高校卒業時の進学及び就職準備に係る費用を助成。	3,250
小学生県外研修・中学生海外研修	外国語・外国文化教育を目的に、県外・海外研修を実施。	7,990

【祭・行事】

しろうお祭り（4月～5月）、むーもんマルシェ・フェスタ（5月～10月）、外ヶ浜町港まつり（7月）、龍飛・義経マラソン（10月）、たっぴ鮮魚市（2月）

【主な施設】

風のまち交流プラザ「トップマスト」、おだいはオートビレッジ、湯の沢温泉「ちゃぼらっと」、三既健康増進センター「よしつねの湯」、青函トンネル記念館、龍飛岬観光案内所「龍飛館」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	龍飛崎、太宰治文学碑、松前街道、龍馬山義経寺、鍛冶屋の一本松、階段国道、平館灯台
旧 跡	史跡大平山元遺跡、平館台場跡
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	龍飛岬マツカワ(通年)、焼干しイワシ(通年)、ホタテ(春～夏)、津軽海峡本マグロ(秋～冬)、トゲクリガニ(4月～5月)、しろうお(4月～5月)
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	昆布加工品、純米吟醸酒「蟹田」、特別純米酒「龍飛」



あじ が さわ まち 鰺ヶ沢町

市町村電算コード 023213

【キャッチフレーズ】 歴史と海・山・川が人と人をつなぐまち鰺ヶ沢

HPアドレス <https://www.town.ajigasawa.lg.jp/>

	所在地 〒038-2792 鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸321番地		木	けやき	花	はまなす	鳥	うぐいす
	電 話 (0173) 72-2111 F a x (0173) 72-2374		姉妹都市提携 サンセバスチョン市・ブラジル・昭59.10.26 友好都市提携 久慈市・岩手県・平30.10.3					
	首 長 ひら た まもる 平田 衛 (65歳) 第2期 任期 令和7.12.26		沿革 昭30.3.31 合併 鰺ヶ沢町 赤石村 中村 舞戸村 鳴沢村 (大字出来島を除く)					
副町長	加藤 隆之		議 長		田中 亨			
議 員	現議員数 (0) 11	条例定数 [11] 11	任 期 令和 10.3.30		地域指定 (過) (辺) (振) (農) (都) (特)			

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22.10.1 (国調)	11,449	4,095
27.10.1 (国調)	10,126	3,851
R2.10.1 (国調)	9,044	3,643
R7.4.1 (住基)	8,396	4,306

【産業構造】(R2国調)

(人、%)

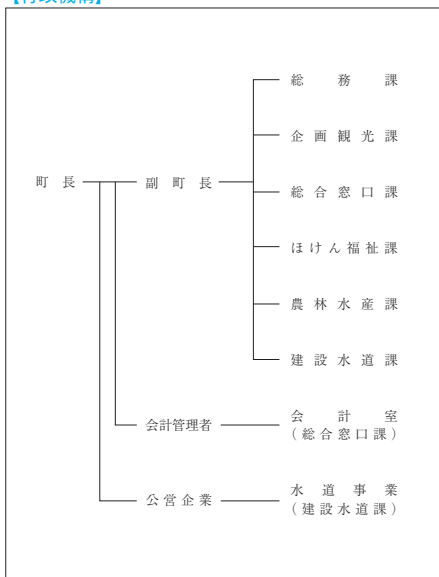
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	897	21.5
第2次産業	707	16.9
第3次産業	2,571	61.6
計 (分類不能分含む)	4,174	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(R2国調)

人口密度	26.4人/km ²
人口伸率	△10.7%
0～14歳人口割合	7.8%
65歳以上人口割合	44.7%

【行政機構】



【行政区画面積】(R7.1.1現在)

343.08 km ²

【職員数】(R6.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	103
一 般 行 政 部 門	89
特 別 行 政 部 門	14
公 営 企 業 等 会 計 計	16
合 計	119

【一般行政職平均給料月額等】(R6.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,133
〃 平 均 年 齢 (歳)	43.9
〃 平均経験年数 (年)	23.0

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	7,975	100.0	8,931	100.0
地 方 税	856	10.7	849	9.5
地 方 交 付 税	3,580	44.9	3,735	41.8
国・県 支 出 金	1,341	16.8	2,105	23.5
地方債（臨財債除く）	523	6.6	585	6.6
臨時財政対策債	0	0.0	18	0.2
繰 入 金	743	9.3	613	6.9
そ の 他	932	11.7	1,026	11.5
歳 出 計	7,975	100.0	8,395	100.0
義 務 的 経 費 計	2,980	37.3	3,084	36.7
人 件 費	1,204	15.1	1,089	13.0
扶 助 費	951	11.9	1,152	13.7
公 債 費	825	10.3	843	10.0
投 資 的 経 費 計	572	7.2	789	9.4
普 通 建 設 事 業 費	572	7.2	517	6.2
そ の 他 経 費 計	4,423	55.5	4,522	53.9
物 件 費	1,527	19.1	1,128	13.5
補 助 費 等	1,796	22.5	1,830	21.8
繰 出 金	591	7.4	894	10.6
そ の 他	509	6.5	670	8.0

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	4,415
財政力指数	0.220
経常収支比率	97.7
基金現在高	1,155
財政調整基金	370
減債基金	208
対標準財政規模*	13.1%
その他特定目的基金	577
地方債現在高（臨財債含む）	10,009
地方債現在高（臨財債除く）	8,057

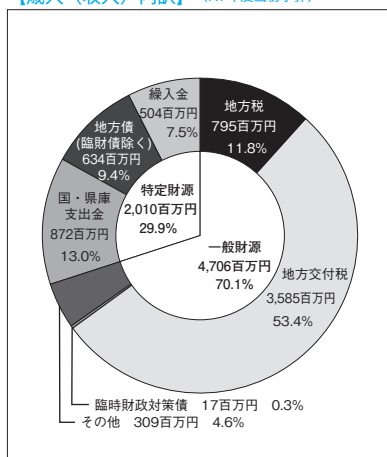
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

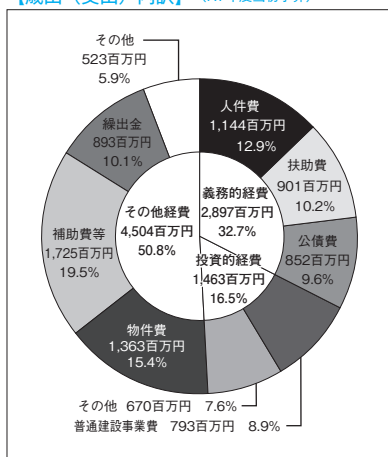
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	14.2 (25.0)
将来負担比率	142.1 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	鯉ヶ沢町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.22	0.27	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	97.7 %	87.0 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	14.2 %	9.3 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	142.1 %	0.0 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレス指数）	92.9	95.6	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	12.1 人	17.07 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	260,519 円	363,559 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	849	257	29	286	96	178	134	408	155
(構成比)	(100.0)	(30.3)	(3.4)	(33.7)	(11.3)	(21.0)	(15.8)	(48.1)	(18.2)
徴収率	95.5	97.4	99.6	97.6	89.8	89.8	100.0	92.9	99.0

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
鯉ヶ沢町水道事業会計	266	249	17	64	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
鯉ヶ沢町公共下水道事業特別会計	483	480	3	186	—
鯉ヶ沢町農業集落排水事業特別会計	169	166	3	107	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	82.5
道 路 舗 装 率	86.3
都市公園等（人口1人当たり面積）	36.4
上 水 道 等 普 及 率	86.7
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	61.1

児童福祉・教育	保 育 所	1	文化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	1
	こども園	3		陸上競技場	0
	小 学 校	2		野 球 場	1
	中 学 校	1	医療	病 院	0
文化	市民会館等	0		病 床 数	0
	公 民 館	5		診 療 所	8
	図 書 館	0	※文化施設は市町村立分のみ		

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
旧役場庁舎及び旧消防署解体事業	海岸エリアの魅力的な公共空間作りにむけ、旧役場及び旧消防署庁舎の解体を行う。	251
除雪ロータリ購入事業	除雪能力維持のため、老朽化したロータリ除雪車を更新する。	70
舞戸中村線道路改良事業	商業地域である舞戸地区と中村地区を結ぶ路線の通行安全性を高めるため改良工事を行う。	50
日本海拠点館自動火災報知機設備改修事業	開館から26年が経過し施設設備が老朽化したことから、今年度は自動火災報知機の改修工事を行う	30
津軽港建設事業費負担金	洋上風力発電事業における運用・維持管理を行うオペレーション&メンテナンス港となることからその整備を進める。	25

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
海の駅わんど基本構想策定	本町エリアにぎわい創出プロジェクトの一環として、海の駅わんどリニューアル整備の検討を進める。	10,000
3D都市モデル整備	3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化への一連の取組みを進め、社会に新たな価値をもたらすことや地域の課題解決に繋げる。	9,944
光信公没後500年記念事業	津軽藩の始祖とされる大浦光信公の没後500年の節目の年となることからその偉業や遺徳を偲ぶ事業を行う。	4,657
白八幡宮大祭実行委員会助成金	340年以上前から4年に一度開催されてきた白八幡宮大祭が8年ぶりに開催されることから、大祭が円滑に実施されるよう助成を行う。	3,000

【祭・行事】

鯺ヶ沢甚句流し踊り（7月上旬）、白八幡宮大祭（8月14日～16日）、鯺ヶ沢イカのカーテンまつり（9月上旬）、あじがさわフードフェス2025（10月上旬）、あかいし溪流まつり（10月中旬）
--

【主な施設】

海の駅「わんど」、鯺ヶ沢相摸館、光信公の館、日本海拠点館、鯺ヶ沢キャンピングパーク、大高山総合公園、白神大然河川公園、新設海浜公園、はまなす公園、白神の森遊山道、青森スプリング・ゴルフクラブ、青森スプリング・スキーリゾート
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	世界自然遺産白神山、岩木山、赤石溪流、くろくまの滝、北限の天然杉、山田野地区の菜の花畑、なぎさブリッジ
旧 跡	津軽氏城跡（種里城跡）、津軽藩町奉行所跡
著 名 人	舞の海秀平（元小結舞の海、タレント）、楯山親方（元幕内誉富士）、渡邊眞理子（書道家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	幻の魚イトウ、赤石川の金のアユ（7月1日解禁）、生干しいか、スイカ・メロン（7～8月）、長いも、アスパラガス
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ヒラメのヅケ丼、鯨餅、地酒「安東水軍」「白神のしずく」、白神山の水



	所在地 〒038-2324 深浦町大字深浦字苗代沢84-2 電 話 (0173) 74-2111 F a x (0173) 74-4415			木 樨 (ぶな)	花 福寿草	鳥 カモメ
	首 長 ひらさわ かずおみ 平沢 一臣 (50歳) 第1期 任期 令和10. 12. 20			姉妹都市提携 ラヌア郡・フィンランド・H 2. 6. 26 岩内町・北海道・H 12. 7. 20		
				沿革 平17. 3. 31 合併 深浦町 岩崎村		
	副町長	佐藤 洋一	議 長	齊藤 登		
議 員	現議員数 (0) 11	条例定数 [11] 12	任 期 令和 9. 4. 25	地域指定 過 辺 振 農		

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	9,691	3,532
27. 10. 1 (国調)	8,429	3,304
R2. 10. 1 (国調)	7,346	3,047
R7. 4. 1 (住基)	6,729	3,473

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

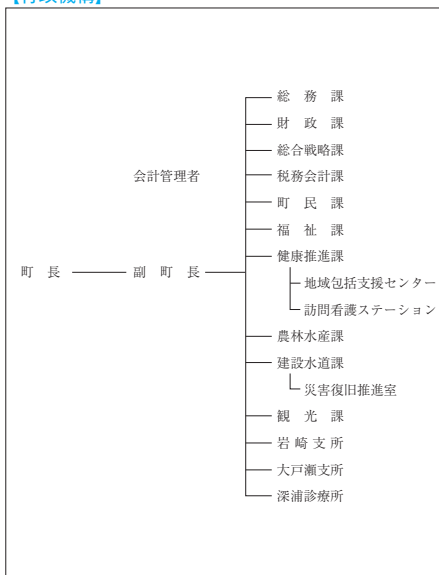
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	745	23. 2
第2次産業	598	18. 6
第3次産業	1,872	58. 2
計 (分類不能分含む)	3,224	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	15. 0 人/km ²
人口伸率	△ 12. 8 %
0～14歳人口割合	6. 5 %
65歳以上人口割合	50. 7 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (R7.1.1現在)

488. 91 km ²

【職員数】 (R6.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	106
一 般 行 政 部 門	95
特 別 行 政 部 門	11
公 営 企 業 等 会 計 計	40
合 計	146

【一般行政職平均給料月額等】 (R6.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,122
〃 平 均 年 齢 (歳)	42. 7
〃 平均経験年数 (年)	21. 8

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	7,839	100.0	8,107	100.0
地 方 税	875	11.2	703	8.7
地 方 交 付 税	3,700	47.2	4,089	50.4
国・県支出金	1,180	15.1	1,779	21.9
地方債（臨財債除く）	907	11.6	672	8.3
臨時財政対策債	0	0.0	17	0.2
繰 入 金	589	7.5	137	1.7
そ の 他	588	7.4	710	8.8
歳 出 計	7,839	100.0	7,733	100.0
義 務 的 経 費 計	2,809	35.8	2,689	34.8
人 件 費	1,211	15.4	1,025	13.3
扶 助 費	744	9.5	835	10.8
公 債 費	854	10.9	829	10.7
投 資 的 経 費 計	1,083	13.8	768	9.9
普通建設事業費	760	9.7	348	4.5
そ の 他 経 費 計	3,947	50.4	4,276	55.3
物 件 費	1,570	20.0	1,066	13.8
補 助 費 等	1,359	17.3	1,500	19.4
繰 出 金	785	10.0	828	10.7
そ の 他	233	3.1	882	11.4

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	4,553
財政力指数	0.173
経常収支比率	91.8
基金現在高	3,847
財政調整基金	1,828
減債基金	270
対標準財政規模*	46.1%
その他特定目的基金	1,749
地方債現在高（臨財債含む）	7,550
地方債現在高（臨財債除く）	5,547

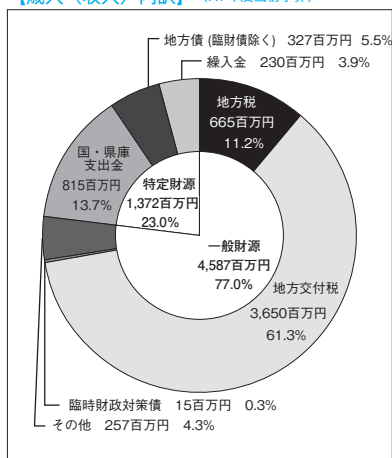
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

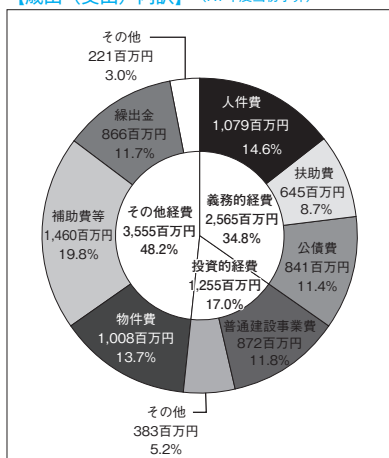
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	9.3 (25.0)
将来負担比率	24.8 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	深浦町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.17	0.27	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	91.8%	87.0%	91.5%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	9.3%	9.3%	9.7%
将来負担の状況（将来負担比率）	24.8%	0.0%	43.9%
給与水準（ラスパイレ指数）	94.2	95.6	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	14.35人	17.07人	7.45人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	321,262円	363,559円	159,076円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	703	174	25	199	47	130	177	354	150
(構成比)	(100.0)	(24.7)	(3.6)	(28.3)	(6.7)	(18.5)	(25.2)	(50.4)	(21.3)
徴収率	95.9	98.9	100.0	99.0	92.8	92.8	92.8	92.8	99.8

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	373	392	△ 19	148	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	249	235	14	130	—
訪問看護ステーション特別会計	17	16	1	6	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

道 路 改 良 率	72.9
道 路 舗 装 率	82.7
都市公園等（人口1人当たり面積）	32.2
上 水 道 等 普 及 率	100.3
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	74.5

(カ所)

児童福祉・教育	保 育 所	5	文化	体 育 館	4
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こども園	2		陸上競技場	0
	小 学 校	3		野 球 場	1
	中 学 校	2	医療	病 院	0
文化	市民会館等	0		病 床 数	0
	公 民 館	3		診 療 所	7
	図 書 館	0	※文化施設は市町村立分のみ		

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
旧岩崎小学校解体事業	地域住民の安全を確保するため、老朽化が著しい旧岩崎小学校及び旧岩崎体育館の解体を実施	306
災害復旧事業	令和4年8月及び令和5年7月に発生した豪雨災害により被害を受けた公共土木施設や農林業施設の復旧事業	303
小中学校ICT推進事業	管内小中学校において、タブレットの更新をはじめ、大型モニターの整備やネットワーク環境の調査などを実施し、教育環境の充実を図る	56
北金ヶ沢地区漁業集落環境整備事業	計画路線を拡幅改良して自動車の通行を可能とし、津波襲来時の避難経路を確保する集落道整備工事を実施	54
生涯学習センター整備事業	旧木造高校深浦校舎の利活用にあたり、老朽化が進む公民館・文学館・資料館の機能を集約した生涯学習の拠点施設整備に向けた実施設計業務等を実施	31

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
合併20周年記念事業	安治川親方による講演会や相撲大会、「さかなクン」によるおさかな教室など、町村合併20周年記念事業を行う	17,559
住環境リフォーム推進事業	住宅投資による町内経済の活性化や居住環境の質の向上、下水道加入促進のためリフォーム費用を助成する	8,000
栽培漁業振興対策事業	磯資源であるウニの生息環境調査、ウニ・ナマコの種苗放流など、資源の回復と漁獲量の増大を図る	7,400
高校生通学支援事業	町内の高校生を対象に通学支援金を給付する	3,114
若者等世帯定住応援事業補助金	移住者、新婚世帯、子育て世帯に対し家賃の補助を行う	1,440

【祭・行事】

白神十二湖山開き（4月）、十二湖33湖めぐり（5月、10月）、夕陽海岸ふかうら海開き（7月）、ふかうらイルミネーション（12月～1月）日本一の大イチョウ・ライトアップ「ビッグイエロー」（11月）、千畳敷「氷のカーテン」（1月）

【主な施設】

アオーネ白神十二湖、白神十二湖エコ・ミュージアム、十二湖ビジターセンター、道の駅「かそせいか焼き村」、風待ち館、太宰の宿「ふかうら文学館」、深浦町歴史民俗資料館・美術館、深浦町農林水産物加工場、海の駅ふかうら「深浦まるごと市場」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	世界自然遺産「白神山地」、日本遺産「北前船寄港地集落（湊の一本杭等）」、十二湖・青池、北金ヶ沢の大イチョウ（国天然記念物）、円覚寺（国重・薬師堂内厨子等）、千畳敷海岸
旧 跡	関の古碑群、宝泉寺の千鳥塚、大間越関所跡
著 名 人	安治川親方（元・安美錦）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	深浦マグロ、日本海深浦サーモン、イカ、タイ、久六島のアワビ・サザエ、つるつるわかめ、深浦牛、夏秋トマト、ふかうら雪人参、ふかうら人参ジュース
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	深浦マグロステーキ丼、ふかうら雪人参ソフト、青池ソフト



にしめやむら 西目屋村

市町村電算コード 023434

【キャッチフレーズ】 悠久の森 源流の里

HPアドレス <https://www.nishimeya.jp>

	所在地 〒036-1492 西目屋村大字田代字神田57 電 話 (0172) 85-2111 F a x (0172) 85-3040		木	ブナ	花	ヤマツツジ	鳥	ハト
	首 長 くわた とよあき 桑田 豊昭 (68歳) 第2期 任期 令和11. 2. 20		姉妹都市提携 葉赫滿族郷（中国・S 60. 4. 29）					
	副村長		沿革 明治22年5月市町村制施行による9ヶ村が合併し、 西目屋村となる。					
議 員	現議員数 (1) 6	条例定数 [] 6	任 期 令和 9. 4. 30		地域指定 (過) (辺) (振) (農) (特)			

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	1, 594	570
27. 10. 1 (国調)	1, 415	488
R2. 10. 1 (国調)	1, 265	437
R7. 4. 1 (住基)	1, 192	524

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	167	25. 0
第2次産業	156	23. 3
第3次産業	346	51. 7
計 (分類不能分含む)	684	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	5. 1 人/km ²
人口伸率	△ 10. 6 %
0～14歳人口割合	11. 9 %
65歳以上人口割合	39. 6 %

【行政区画面積】 (R7. 1. 1現在)

246. 02 km ²

【職員数】 (R6. 4. 1現在)

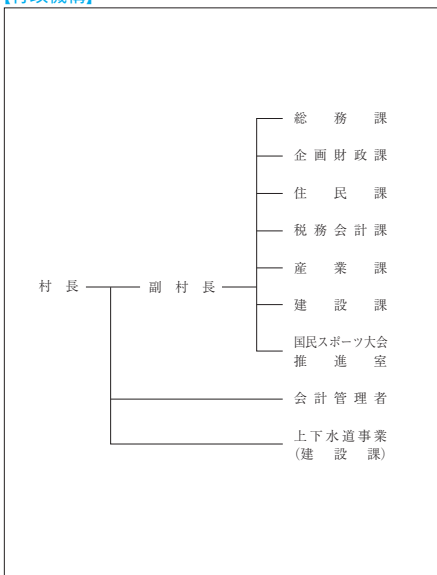
(人)

普 通 会 計 計	33
一 般 行 政 部 門	29
特 別 行 政 部 門	4
公 営 企 業 等 会 計 計	5
合 計	38

【一般行政職平均給料月額等】 (R6. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 039
〃 平 均 年 齢 (歳)	44. 3
〃 平均経験年数 (年)	23. 1

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	2,541	100.0	2,491	100.0
地 方 税	146	5.7	146	5.9
地 方 交 付 税	1,190	46.8	1,327	53.3
国・県支出金	530	20.9	320	12.8
地方債（臨財債除く）	315	12.4	255	10.2
臨時財政対策債	0	0.0	5	0.2
繰 入 金	216	8.5	216	8.7
そ の 他	144	5.7	222	8.9
歳 出 計	2,541	100.0	2,384	100.0
義 務 的 経 費 計	764	30.1	729	30.6
人 件 費	360	14.2	325	13.6
扶 助 費	205	8.1	196	8.2
公 債 費	199	7.8	208	8.8
投 資 的 経 費 計	422	16.6	406	17.0
普通建設事業費	421	16.6	375	15.7
そ の 他 経 費 計	1,355	53.3	1,249	52.4
物 件 費	518	20.4	395	16.6
補 助 費 等	624	24.6	235	9.8
繰 出 金	111	4.4	300	12.6
そ の 他	102	3.9	319	13.4

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	1,353
財政力指数	0.123
経常収支比率	86.6
基金現在高	1,446
財政調整基金	1,169
減債基金	163
対標準財政規模*	98.4%
その他特定目的基金	114
地方債現在高（臨財債含む）	2,210
地方債現在高（臨財債除く）	1,655

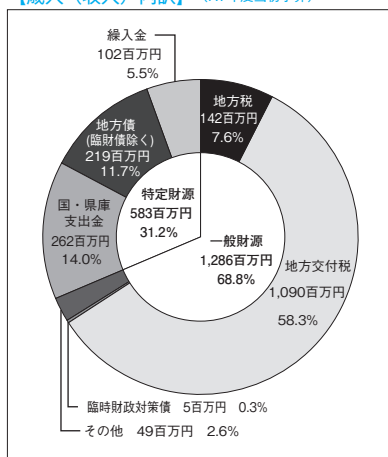
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

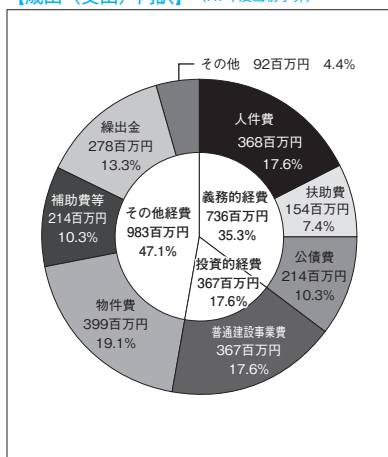
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	10.2 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	西目屋村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.12	0.18	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	86.6%	84.2%	91.5%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	10.2%	7.7%	9.7%
将来負担の状況（将来負担比率）	—%	0.0%	43.9%
給与水準（ラスパイレス指数）	89.3	95.4	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	28.18人	24.25人	7.45人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	606,940円	538,821円	159,076円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	146	31	3	34	7	20	41	68	44
(構成比)	(100.0)	(21.2)	(2.1)	(23.3)	(4.8)	(13.7)	(28.1)	(46.6)	(30.1)
徴収率	97.5	96.8	100.0	97.0	90.4	92.1	100.0	96.5	99.4

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
西目屋村簡易水道事業特別会計	166	148	18	131	—
西目屋村農業集落排水事業特別会計	78	57	20	50	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	72.1
道 路 舗 装 率	76.7
都市公園等（人口1人当たり面積）	0.0
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	105.7

児童福祉・教育	保 育 所	1	文化	体 育 館	0
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こども園	0		陸上競技場	0
	小 学 校	1	医療	野 球 場	0
	中 学 校	0		病 院	0
文化	市民会館等	0		病 床 数	0
	公 民 館	2		診 療 所	1
	図 書 館	0			

※文化施設は市町村立分のみ

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
水陸両用バス運行事業	道の駅ビーチにしめやから津軽白神湖で運行している水陸両用バス「津軽白神号」の運行委託料	36
国民スポーツ大会開催準備事業	国民スポーツ大会開催に向けた準備を行うための村実行委員会負担金	196
自治体システム標準化事業	地方公共団体が使用する業務システムを全国で統一するための対応事業	40
白神館改修事業	白神館の照明器具LED化や、エレベーターの改修事業	53
中央公民館発電機新設事業	中央公民館の発電機を新設する事業	171

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
情報発信事業	津軽白神湖を活用したダムツーリズムによる情報発信事業	2,000
保育委託事業	村内保育施設支援事業	108,635
薪ボイラー運転事業	子育て定住エコタウン内の村道融雪設備に使用している薪ボイラーの運転業務	5,000
観光プロモーション事業	白神山地や西目屋村をPRするため、県内外で開催されるイベントでのプロモーションやSNS等を活用した情報発信のほか、各種企画を実施し、誘客の促進を図るもの。	2,000
給付型奨学金事業	高校、大学、短期大学及び専門学校などに進学または在学している者に対し給付型の奨学金を支給する事業	3,400

【祭・行事】

カヌージャパンカップ・白神カップ（6月下旬） にしめやランド（7月下旬）

【主な施設】

道の駅「津軽白神」、ブナの里白神館、アクアグリーンビレッジANMON、グリーンパークもりのいずみ、大白温泉、白神山地ビジターセンター、ジビエ工房「白神」、ブナコ西目屋工場

【名所・旧跡・著名人】

名 所	世界自然遺産白神山地（世界遺産の径 ブナ林散策道）、暗門の滝、乳徳ヶ滝、岩谷観世音、鷹ノ巣、見返り坂、津軽白神湖、津軽ダムパーク、白神が故郷橋パーク、津軽白神湖パーク、美山湖パーク、目屋溪谷ふるさと展望台公園
旧 跡	不識塔、広泰寺
著 名 人	太陽（ライスボール）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	白神山地りんご、白神そば
伝 統 工 芸 品	目屋人形
そ の 他	りんごジュース、目屋豆腐、山菜、津軽ダムカレー、純米酒「山助」、そば焼酎「暗門」、白神焙煎炭焼珈琲、白神生はちみつ、ジビエ関連商品、特別純米酒「吉」「幾三」、幾三米、純米大吟醸「恋吟」

	所在地 〒038-3803 藤崎町大字西豊田一丁目1番地 電 話 (0172) 75-3111 F a x (0172) 75-2515			木 りんご「ふじ」花 藤 鳥 白鳥
	首 長 ひら た ひろゆき 平田 博幸 (67歳) 第4期 任期 令和9. 11. 19			姉妹都市提携 (友好都市提携) 田野畑村 岩手県 H27.4.29
	副町長 三上 孝之 議 長 奈良 完治			沿革 昭29. 5. 3 合併 常盤村 富木館村 昭30. 2. 1 合併 藤崎町 十二里村 平17. 3. 28 合併 藤崎町 常盤村 平19. 9. 1 境界変更 青森市浪岡大字増館の一部 青森市浪岡大字郷山前の一部 青森市浪岡大字吉野田の一部
	議員 現議員数 (1) 12	条例定数 [12] 12	任 期 令和 9. 10. 8	地域指定 (農) (部)

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	16,021	4,912
27. 10. 1 (国調)	15,179	4,942
R2. 10. 1 (国調)	14,573	4,965
R7. 4. 1 (住基)	14,209	6,192

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1,722	22. 2
第2次産業	1,589	20. 4
第3次産業	4,463	57. 4
計 (分類不能分含む)	7,802	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	390. 8 人/km ²
人口伸率	△ 4. 0 %
0～14歳人口割合	11. 5 %
65歳以上人口割合	32. 9 %

【行政区画面積】 (R7. 1. 1現在)

37. 29 km ²

【職員数】 (R6. 4. 1現在)

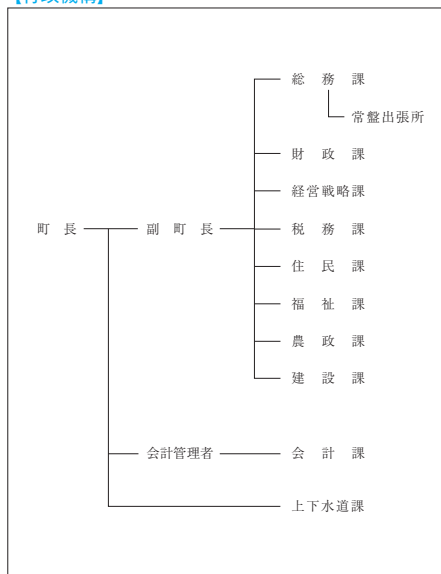
(人)

普 通 会 計 計	114
一 般 行 政 部 門	94
特 別 行 政 部 門	20
公 営 企 業 等 会 計 計	16
合 計	130

【一般行政職平均給料月額等】 (R6. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,052
〃 平 均 年 齢 (歳)	42. 0
〃 平均経験年数 (年)	19. 8

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	8,600	100.0	9,305	100.0
地 方 税	1,226	14.3	1,237	13.3
地 方 交 付 税	3,206	37.3	3,463	37.2
国・県支出金	1,946	22.6	2,258	24.3
地方債（臨財債除く）	298	3.5	510	5.5
臨時財政対策債	0	0.0	22	0.2
繰 入 金	1,141	13.3	794	8.5
そ の 他	783	9.0	1,021	11.0
歳 出 計	8,600	100.0	9,001	100.0
義 務 的 経 費 計	3,915	45.5	4,058	45.1
人 件 費	1,290	15.0	1,067	11.8
扶 助 費	1,609	18.7	1,796	20.0
公 債 費	1,016	11.8	1,195	13.3
投 資 的 経 費 計	911	10.6	1,113	12.3
普 通 建 設 事 業 費	911	10.6	1,109	12.3
そ の 他 経 費 計	3,774	43.9	3,830	42.6
物 件 費	1,502	17.5	1,181	13.1
補 助 費 等	1,585	18.4	1,188	13.2
繰 出 金	536	6.2	691	7.7
そ の 他	151	1.8	770	8.6

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	4,877
財政力指数	0.289
経常収支比率	86.8
基金現在高	3,589
財政調整基金	1,016
減債基金	168
対標準財政規模*	24.3%
その他特定目的基金	2,405
地方債現在高（臨財債含む）	8,557
地方債現在高（臨財債除く）	6,405

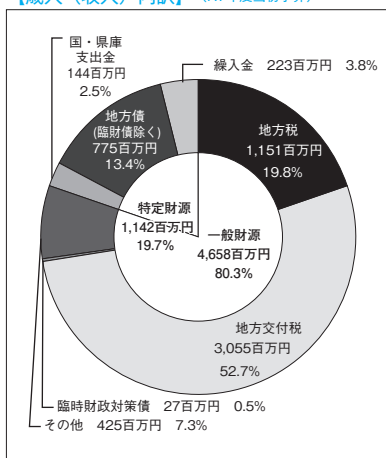
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

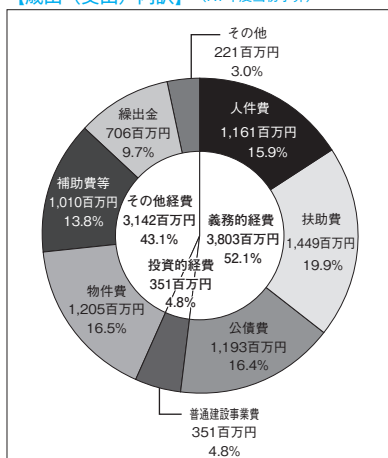
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	12.0 (25.0)
将来負担比率	21.1 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	藤崎町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.29	0.3	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	86.8%	89.5%	91.5%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	12.0%	9.3%	9.7%
将来負担の状況（将来負担比率）	21.1%	0.0%	43.9%
給与水準（ラスパイレス指数）	93.4	95.5	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	8.04人	12.94人	7.45人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	162,876円	295,206円	159,076円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,237	501	59	560	133	298	63	494	183
(構成比)	(100.0)	(40.5)	(4.8)	(45.3)	(10.7)	(24.1)	(5.1)	(39.9)	(14.8)
徴収率	96.4	96.4	98.8	96.7	95.2	95.2	95.2	95.2	98.9

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	347	279	69	1	—
下水道事業会計	286	271	15	169	—
農業集落排水事業会計	293	266	27	168	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	63.1
道 路 舗 装 率	62.7
都市公園等（人口1人当たり面積）	7.5
上 水 道 等 普 及 率	99.7
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	98.6

児童福祉・教育	保 育 所	3	文化	体 育 館	2
	幼 稚 園	1		プ ー ル	0
	こども園	3		陸上競技場	1
	小 学 校	3	医療	野 球 場	2
	中 学 校	2		病 院	1
文化	市民会館等	1		病 床 数	149
	公 民 館	6		診 療 所	9
	図 書 館	1			

※文化施設は市町村立分のみ

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
子ども医療費等給付事業	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、18歳未満の医療費無償化を実施する。	60
ふじさき移住すまいる支援金事業	町外から藤崎町に移住して新たに住居を構える世帯に対し、一律50万円の支援金を助成する。	20
自由通路エレベーター更新事業	北常盤駅自由通路エレベーターの更新工事を行う。	124

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
新たな食の魅力PRプロデュース事業	加工食品の商品開発支援において、新たな農産物活用や、健康・機能的などのテーマにチャレンジし、地域の魅力を効果的にプロモーションする。	4,589
高齢者外出支援促進事業	高齢者の外出を支援するため、65歳以上で免許を取得していない方又は返納済みの方にタクシー助成券を配布する。	4,824
子ども食堂運営事業	子ども食堂を開設し、子どもたちの居場所と地域交流の場を創出する。	252
不妊治療費助成事業	公的医療保険の適用となる不妊治療（県事業の対象を除く）や不妊検査、治療に伴う薬剤の自己負担を助成する。	1,240

【祭・行事】

ふじワングランプリ（6月29日）、ねぶた合同運行（8月3日・8月5日）、ながしこ合同運行（8月11日）、津軽花火大会（8月20日）、ふじさきハロウィン（10月下旬）、ふじさき秋まつり（11月15日・16日）、常盤八幡宮年縄奉納行事（1月1日）

【主な施設】

ふれあいずーむ館、唐糸御前史跡公園、常盤ふるさと資料館あすか、コミュニティプラザ「ぼっぼら」、ふじさき食彩テラス、藤崎町文化センター、スポーツプラザ藤崎、常盤生涯学習文化会館、白鳥観察施設「こやまのくん」、ふじさき産業文化交流施設「リンゴカ」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	白鳥ふれあい広場、鹿嶋神社、藤崎八幡宮、福田宮堰神社、徳下いちいの木
旧 跡	藤崎城址、唐糸塚、五輪盛
著 名 人	唐牛宏（天文学者）、高木志朗（版画家）、円平仁（版画家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご（「ふじ」発祥の地）、米、ときわにんにく、トマト、アスパラガス、トキワのたまご
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	りんご加工品（りんごあめ、りんご羊羹、ジュース、ジャム）、アンペそば



	所在地 〒038-0211 南津軽郡大鰐町大字大鰐字羽黒館5-3 電 話 (0172) 48-2111 F a x (0172) 47-6742			木 はぎかつら	花 つつじ	鳥 うぐいす
	首 長 やまだ としのお 山田 年伸 (73歳) 第4期 任期 令和8. 7. 21			沿革 昭29. 7. 1 合併 大鰐町・蔵館町 昭39. 4. 1 境界変更 弘前市大字森山 大字小金崎字桜の木の一部 大字八幡館の一部 大字鯖石の一部		
副町長		議 長	中島 英臣	地域指定 (過 辺 振 農 都)		
議 員	現議員数 (2) 9	条例定数 [] 10	任 期 令和 8. 12. 31			

(令和7年7月31日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	10,978	3,648
27. 10. 1 (国調)	9,676	3,421
R2. 10. 1 (国調)	8,665	3,228
R7. 4. 1 (住基)	8,165	4,032

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	919	21.9
第2次産業	811	19.3
第3次産業	2,474	58.8
計 (分類不能分含む)	4,331	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	53.0 人/km ²
人口伸率	△ 10.4 %
0～14歳人口割合	7.3 %
65歳以上人口割合	43.5 %

【行政区画面積】 (R7.1.1現在)

163.43 km ²

【職員数】 (R6.4.1現在)

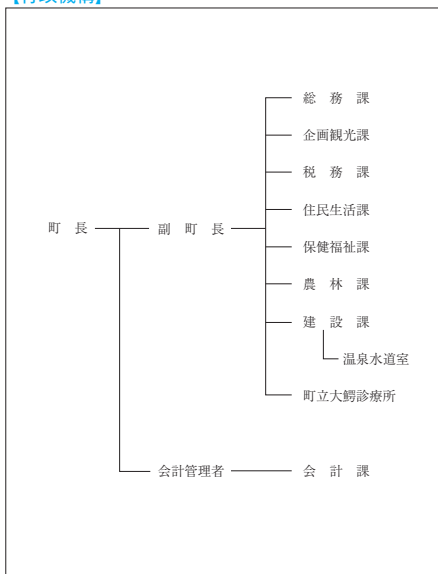
(人)

普 通 会 計 計	119
一 般 行 政 部 門	107
特 別 行 政 部 門	12
公 営 企 業 等 会 計 計	11
合 計	130

【一般行政職平均給料月額等】 (R6.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2,670
〃 平 均 年 齢 (歳)	35.8
〃 平均経験年数 (年)	14.3

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	6,251	100.0	6,671	100.0
地方 税	619	9.9	650	9.7
地方 交付 税	3,037	48.6	3,246	48.7
国・県 支出 金	1,028	16.4	1,317	19.7
地方債（臨財債除く）	401	6.4	631	9.5
臨時財政対策債	0	0.0	15	0.2
繰 入 金	241	3.9	141	2.1
そ の 他	925	14.8	671	10.1
歳 出 計	6,251	100.0	6,318	100.0
義 務 的 経 費 計	2,594	41.5	2,392	37.8
人 件 費	1,268	20.3	950	15.0
扶 助 費	721	11.5	842	13.3
公 債 費	605	9.7	600	9.5
投 資 的 経 費 計	771	12.3	1,123	17.8
普 通 建 設 事 業 費	767	12.3	1,068	16.9
そ の 他 経 費 計	2,886	46.2	2,803	44.4
物 件 費	1,059	16.9	875	13.9
補 助 費 等	941	15.1	835	13.2
繰 出 金	586	9.4	804	12.7
そ の 他	300	4.8	289	4.6

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標 準 財 政 規 模	3,797
財 政 力 指 数	0.213
経 常 収 支 比 率	93.6
基 金 現 在 高	2,220
財 政 調 整 基 金	1,013
減 債 基 金	221
対標準財政規模*	32.5%
その他特定目的基金	986
地方債現在高（臨財債含む）	7,392
地方債現在高（臨財債除く）	5,691

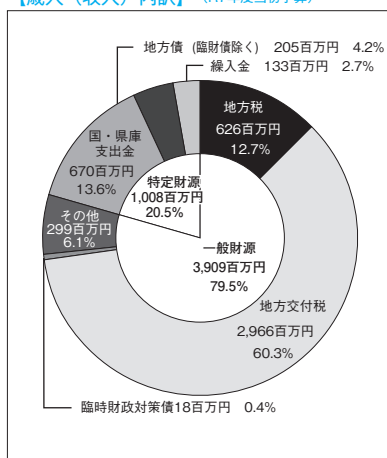
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

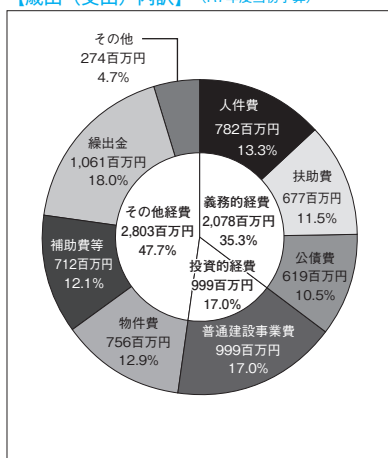
実 質 赤 字 比 率	- (15.00)
連 結 実 質 赤 字 比 率	- (20.00)
実 質 公 債 費 比 率	12.6 (25.0)
将 来 負 担 比 率	84.0 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	大鰐町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.22	0.27	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	93.6%	87.0%	91.5%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	12.6%	9.3%	9.7%
将来負担の状況（将来負担比率）	84.0%	0.0%	43.9%
給与水準（ラスパイレス指数）	90.3	95.6	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	9.922人	17.07人	7.45人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	228,697円	363,559円	159,076円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	650	229	17	246	68	166	66	300	104
(構成比)	(100.0)	(35.2)	(2.6)	(37.8)	(10.5)	(25.5)	(10.2)	(46.2)	(16.0)
徴収率	84.4	96.2	92.9	96.0	73.5	73.5	73.5	73.5	98.1

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	240	296	△ 57	131	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
大鰐町温泉事業特別会計	25	22	3	0	—
大鰐町簡易水道事業特別会計	14	12	2	0	—
大鰐町公共下水道事業特別会計	419	416	3	230	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	58.1
道 路 舗 装 率	68.0
都市公園等（人口1人当たり面積）	315.9
上 水 道 等 普 及 率	93.1
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	82.1

児童福祉・教育	保 育 所	2	文化	体 育 館	0
	幼 稚 園	0		プ ー ル	1
	こども園	1		陸上競技場	0
	小 学 校	1		野 球 場	1
	中 学 校	1	医療	病 院	1
文化	市民会館等	0		病 床 数	30
	公 民 館	1		診 療 所	7
	図 書 館	0			

※文化施設は市町村立分のみ

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
国民スポーツ冬季大会事業	令和7年度開催の国民スポーツ大会冬季大会では、当町はスキー競技（クロカン・アルペン）の開催地のため、必要となる施設整備等を行う。	319
橋梁改修事業	大鰐町橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的な改修工事を実施する。	187
町道川原田線改築事業	地域住民の交通の利便性向上のため、町立大鰐診療所前の町道を改築する。	57
子ども医療費給付事業	満18歳までを対象に、医療費（入院・通院）を無料化。	25
合葬墓整備事業	昨今の家族形態や家族に対する意識の変化に伴う町民のニーズに対応するため、永代供養墓のひとつである「合葬式墓地」を整備する。	10

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
带状疱疹ワクチン接種費用助成事業	定期接種となった带状疱疹予防接種費用の一部を助成することで高齢者の負担を軽減し、带状疱疹の発症と重症化予防を図る。	5,300
副食費助成金	子育て世帯の負担軽減を図るため、町内に住所を有し、保育園及び認定こども園等に通うすべての子どもの副食費について助成する。	3,744
事業者ステップアップ支援補助金	地域経済の活性化や構築の実現を目的に、町内事業者等（中・小事業者）の事業継続及び事業承継を支援するため、補助金を交付する。	3,000
大鰐の元気！もりもり子育て応援事業	出産の祝品として地場産品を贈呈することで、子育ての充実化及び産業の活性化を図る。	1,060
大鰐小学校統合10周年記念式典補助金	大鰐小学校に統合してから10年が経過したことを記念し、記念式典の開催費用について補助する。	800

【祭・行事】

大鰐温泉つじまつり（5月下旬）、増田手古奈記念俳句大会（5月下旬）、万国ホラ吹き大会（6月上旬）、大鰐温泉サマーフェスティバル（7月下旬～8月中旬）、観光りんご園（9月～）、大鰐温泉ちどりあし祭り（9月下旬）、まると大鰐秋の感謝祭（11月下旬）

【主な施設】

大鰐あじゃら公園（大鰐スタジアム、ラグビー・サッカー場、テニスコート）、大鰐温泉スキー場、あじゃらの森キャンプ場、大鰐町地域交流センター「鰐come」、大湯会館

【名所・旧跡・著名人】

名 所	県立自然公園「茶臼山公園」、大円寺、石の塔
旧 跡	
著 名 人	増田手古奈（俳人）、間垣親方（第56代横綱若乃花）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	大鰐温泉もやし（11月～4月）、大鰐高原りんご（秋）、青森シャモロック、夏秋トマト（夏・秋）
伝 統 工 芸 品	大鰐こけし
そ の 他	あじゃら餅、茶臼餅、大鰐煎餅、マルシチ味噌、大鰐木炭



い な か だ て む ら
田舎館村

市町村電算コード 023671

【キャッチフレーズ】 つながりが 笑顔を育む わが田舎

H P ア ド レ ス <http://www.vill.inakadate.lg.jp/>



所在地 〒038-1113
田舎館村大字田舎館字中辻123-1
電 話 (0172) 58-2111
F a x (0172) 58-4751

首 長
しながわ しんいち
品川 新一 (73歳)
第1期 任期 令和10. 11. 17

副村長	金枝 尚明	議 長	平田 隆人
議 員	現議員数 (1) 8	条例定数 [8] 8	任 期 令和 9. 9. 30

木	サイカチ	花	稲の花	鳥
姉妹都市提携 —				
沿革				
昭30. 4. 1 合併 田舎館村 光田寺村				
昭30. 11. 3 境界変更 常盤村大字徳下の一部				
昭31. 8. 10 境界変更 尾上町大字大袋				
昭34. 6. 10 境界変更 黒石市大字追子野木の一部				
昭54. 8. 1 境界変更 藤崎町大字藤越の一部				
地域指定 (農) (都) (過)				

(令和7年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
22. 10. 1 (国調)	8, 153	2, 406
27. 10. 1 (国調)	7, 783	2, 382
R2. 10. 1 (国調)	7, 326	2, 401
R7. 4. 1 (住基)	7, 189	2, 907

【産業構造】 (R2国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	807	21. 1
第2次産業	890	23. 2
第3次産業	2, 134	55. 7
計 (分類不能分含む)	3, 839	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (R2国調)

人口密度	327. 8 人/km ²
人口伸率	△ 5. 9 %
0～14歳人口割合	11. 4 %
65歳以上人口割合	36. 1 %

【行政区面積】 (R7.1.1現在)

22. 35 km ²

【職員数】 (R6.4.1現在)

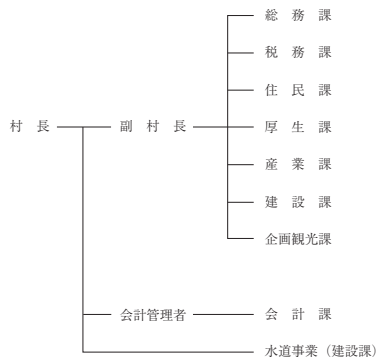
(人)

普 通 会 計 計	79
一 般 行 政 部 門	66
特 別 行 政 部 門	13
公 営 企 業 等 会 計 計	8
合 計	87

【一般行政職平均給料月額等】 (R6.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 857
〃 平 均 年 齢 (歳)	39. 8
〃 平均経験年数 (年)	18. 8

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	R7年度 当 初	構成比	R5年度 決 算	構成比
歳 入 計	4,153	100.0	5,013	100.0
地 方 税	568	13.7	611	12.2
地 方 交 付 税	1,498	36.1	2,071	41.3
国・県支出金	816	19.6	964	19.2
地方債（臨財債除く）	190	4.6	260	5.2
臨時財政対策債	0	0.0	13	0.3
繰 入 金	664	16.0	607	12.1
そ の 他	417	10.0	487	9.7
歳 出 計	4,153	100.0	4,458	100.0
義 務 的 経 費 計	2,021	48.6	1,865	41.8
人 件 費	785	18.9	660	14.8
扶 助 費	816	19.6	793	17.8
公 債 費	420	10.1	412	9.2
投 資 的 経 費 計	235	5.7	329	7.4
普通建設事業費	235	5.7	327	7.3
そ の 他 経 費 計	1,897	45.7	2,264	50.8
物 件 費	839	20.2	669	15.0
補 助 費 等	625	15.0	678	15.2
繰 出 金	375	9.0	338	7.6
そ の 他	58	1.5	579	13.0

【財政指数】（R5年度決算）（百万円、%）

標準財政規模	2,761
財政力指数	0.266
経常収支比率	84.6
基金現在高	3,597
財政調整基金	2,697
減債基金	341
対標準財政規模*	110.0%
その他特定目的基金	559
地方債現在高（臨財債含む）	4,358
地方債現在高（臨財債除く）	3,044

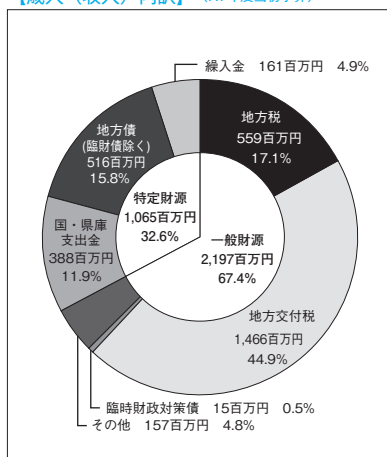
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】（R5年度決算）（%）

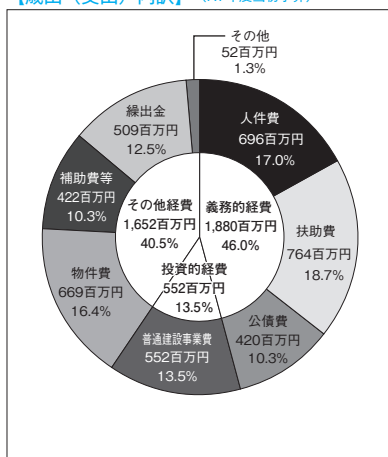
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	8.8 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】（R7年度当初予算）



【歳出（支出）内訳】（R7年度当初予算）



【財政比較分析表】 (R5年度普通会計決算)

項 目	田舎館村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.26	0.27	0.34
財政構造の弾力性（経常収支比率）	84.6 %	87.0 %	91.5 %
公債費負担の状況（実質公債費比率）	8.8 %	9.3 %	9.7 %
将来負担の状況（将来負担比率）	—	0.0 %	43.9 %
給与水準（ラスパイレス指数）	94.4	95.6	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	11.15 人	17.07 人	7.45 人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	182,522 円	363,559 円	159,076 円

【税収の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	611	231	21	252	71	156	55	282	77
(構成比)	(100.0)	(37.8)	(3.4)	(41.2)	(11.6)	(25.6)	(9.0)	(46.2)	(12.6)
徴収率	96.9	98.0	96.8	97.9	95.3	95.3	95.3	95.3	99.4

【公営企業会計の状況】 (R5年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	171	153	18	3	—
田舎館村下水道事業会計	293	220	73	149	—
田舎館村農業集落排水事業会計	29	24	5	13	—

【公共施設等整備状況】 (R5年度公共施設状況調査等) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	57.6
道 路 舗 装 率	60.6
都市公園等（人口1人当たり面積）	16.0
上 水 道 等 普 及 率	99.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	100.8

児童福祉・教育	保 育 所	2	文化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こども園	1		陸上競技場	0
	小 学 校	1	医療	野 球 場	0
	中 学 校	1		病 院	0
文化	市民会館等	1		病 床 数	0
	公 民 館	1		診 療 所	2
	図 書 館	0			

※文化施設は市町村立分のみ

【令和7年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
川部操車場跡地整備事業	川部駅操車場跡地に、駅構内への連絡口のついた交流センターの設置や住宅街を整備することで、未使用地の活用と人口増を図る。	57
県営高田地区農地中間管理機構関連農地整備事業	農地の集積・集団化による地域の収益性向上を図るため、圃場整備や水路整備を行う。	10
田んぼアート関連事業	観光資源である田んぼアートの制作、活用や関連情報の発信を通じて、村への誇り、愛着の醸成や地域振興を図る。	61
村道舗装補修事業	損傷の激しい幹線道路の舗装補修工事を実施し、安全な道路交通の確保を図る。	76
防雪柵設置等工事事業	経年劣化の著しい防雪柵を修繕し、冬期間の安全な道路交通の確保を図る。	28

【令和7年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
火葬料助成事業	村民が死亡又は死産した場合の火葬料を助成し、火葬場がある他自治体住民と火葬場が無い当村住民との火葬料負担額の格差是正を図る。	2,475
出産祝金支給事業	第三子以降の出生に祝金を給付し、子育て世帯の経済的支援の充実を図る。	3,000
農作業省力化・効率化対策事業補助金	農機具等の購入費を補助することで、農作業の省力化、効率化及び担い手の育成、地域農業の活性化及び耕作放棄地等の解消を図る。	3,000
コミュニティ推進事業	地区会が主催する各種イベント、健康増進事業や伝統芸能の保存活用事業等の活動に助成し、地域住民同士の交流促進を図る。	1,820
修学旅行費補助事業	修学旅行に要する経費の一部を補助することにより、保護者の経済的負担を軽減し、児童生徒の健全な育成を支援する。	5,320

【祭・行事】

田植え体験ツアー（6月1日）、田んぼアート観覧（6月2日～10月13日）、石アート（6月14日～10月13日）、ねぶた合同運行（8月4日）、稲刈り体験ツアー（9月28日）、収穫感謝祭&シクラメン市（11月15日、16日）、冬の田んぼアート（1月23日～25日）

【主な施設】

道の駅いなだて「弥生の里」、田舎館村埋蔵文化財センター・博物館、田舎館村展望台、弥生の里展望所、ふれあいセンター・川部温泉、克雪トレーニングセンター、総合案内所「遊稲の館」、光田寺コミュニティセンター・まえたやしき温泉ほからっと、田舎館村川部駅交流施設

【名所・旧跡・著名人】

名 所	十一面観音像（県重文、円空作）
旧 跡	垂柳遺跡（国史跡）
著 名 人	田澤茂（画家）、元横綱栃ノ海（大相撲）、鈴木喜代春（作家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	いちご、米、りんご、トマト
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	米こめくん、いち姫、田舎館村役場プラモデル、トマト加工品（ジュース、ジャム、ドレッシング）、黒にんにく